



HIROSAKI
UNIVERSITY

国立大学法人 弘前大学

平成26年度
概要

2014 NATIONAL UNIVERSITY CORPORATION
HIROSAKI UNIVERSITY





弘前大学長
佐藤 敬

世界に発信し、 地域と共に創造する 弘前大学

理念

弘前大学は、教育基本法 の精神にのっとり、広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、人類文化に貢献しうる教養識見を備えた人格者の育成を目的とする。

目標

弘前大学は、学問の領域を幅広くカバーする人文学部、教育学部、医学部、理工学部及び農学生命科学部の5学部と、独立研究科である大学院地域社会研究科を含む7研究科より成る中規模総合大学である。本学は、この特徴と、本学が立地している青森県 の特性、すなわち、エネルギーに関わる豊富なポテンシャルや原子力施設及び核融合関連施設、地球温暖化・環境に関わる世界自然遺産白神山地、食糧危機・食の安全に関わる食糧基地等を有するこれらの特性を、本学の教育、研究及び社会貢献の中心課題として、世界と地域に対し、人材の育成と情報の発信を行うことをその目標とする。

教育目標

弘前大学は、国内外の各領域でのリーダーとなり得る高度専門職業人の育成に努める。特に人間性及び社会性を身につけるための教養教育と、社会の変化に対応できる能力を身につけるための専門基礎とに重点を置いた教育を、コア・カリキュラムとして設定し実施する。この中で、文系・理系共に、地域の特性としてのエネルギー、環境及び食に関する教育を行う。

研究目標

世界の今日的課題であり、かつ地域の特性であるエネルギー、地球温暖化・環境及び食に関わる諸課題を中心とし、国際的レベルの研究、先見性ある基礎的研究及び地域の活性化を推進する研究を展開する。

社会貢献

被ばく医療を含む地域医療、小・中・高生理工科離れ対策事業、地域文化の継承・発展事業、及びコラボ弘大(産学官連携拠点)を中心とした社会連携事業を展開し、人口過疎化及び少子・高齢化が進み、かつ産業基盤の脆弱な地域の活性化に寄与する。

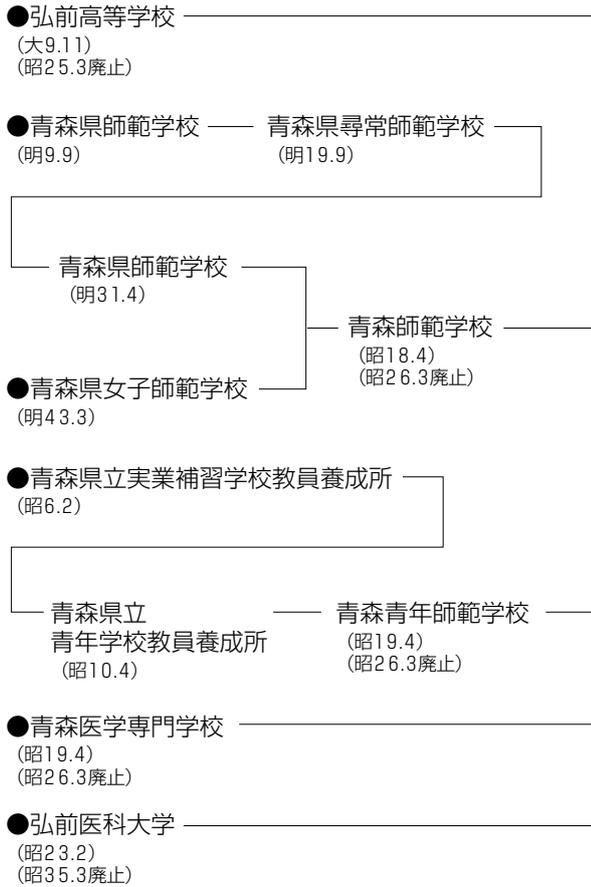
学外連携

地域の自治体や企業との協定と連携事業の推進、北東北国立3大学連携推進会議、コラボ産学官連携による大学間連携、地域の他の高等教育機関との連携、海外協定大学との国際交流等を通じて、学術交流、人材交流等を推進する。

管理運営

弘前大学の目標や機能を十分に実現・発揮するために、教職員・学生の意見の集約や学長のリーダーシップの発揮による運営の強化を図るとともに、教職員と学生の資質の向上や意欲の喚起を促し、その成果を不断に検証しつつ改革を進める。

弘前大学の理念・目標	1
目次	2
沿革	3
教育研究組織図	5
事務機構図	6
歴代学長	7
役職員	8
学部	11
大学院	13
附置研究所	16
附属病院	17
附属図書館	19
学内共同教育研究施設等	20
特定プロジェクト教育研究センター	23
弘前大学機関研究	26
役職員数	27
入学者の状況／入学者の出身地	28
学生・生徒数	29
卒業生・修了者数	31
平成25年度卒業生の就職状況	32
学位（博士・修士）授与数／研究報告	33
日本学生支援機構奨学生数	34
国際交流協定締結大学	35
外国人留学生数	36
平成26年度収入と支出	37
科学研究費助成事業申請・採択状況	37
外部資金受入状況	38
部局等所在地	39
土地・建物	40
建物配置図	41
福利厚生施設等	45
サテライト／地域連携協定	46
部局等位置図（弘前市）	47
施設等位置図（青森県）	48



旧制弘前高等学校



青森師範学校

弘前大学

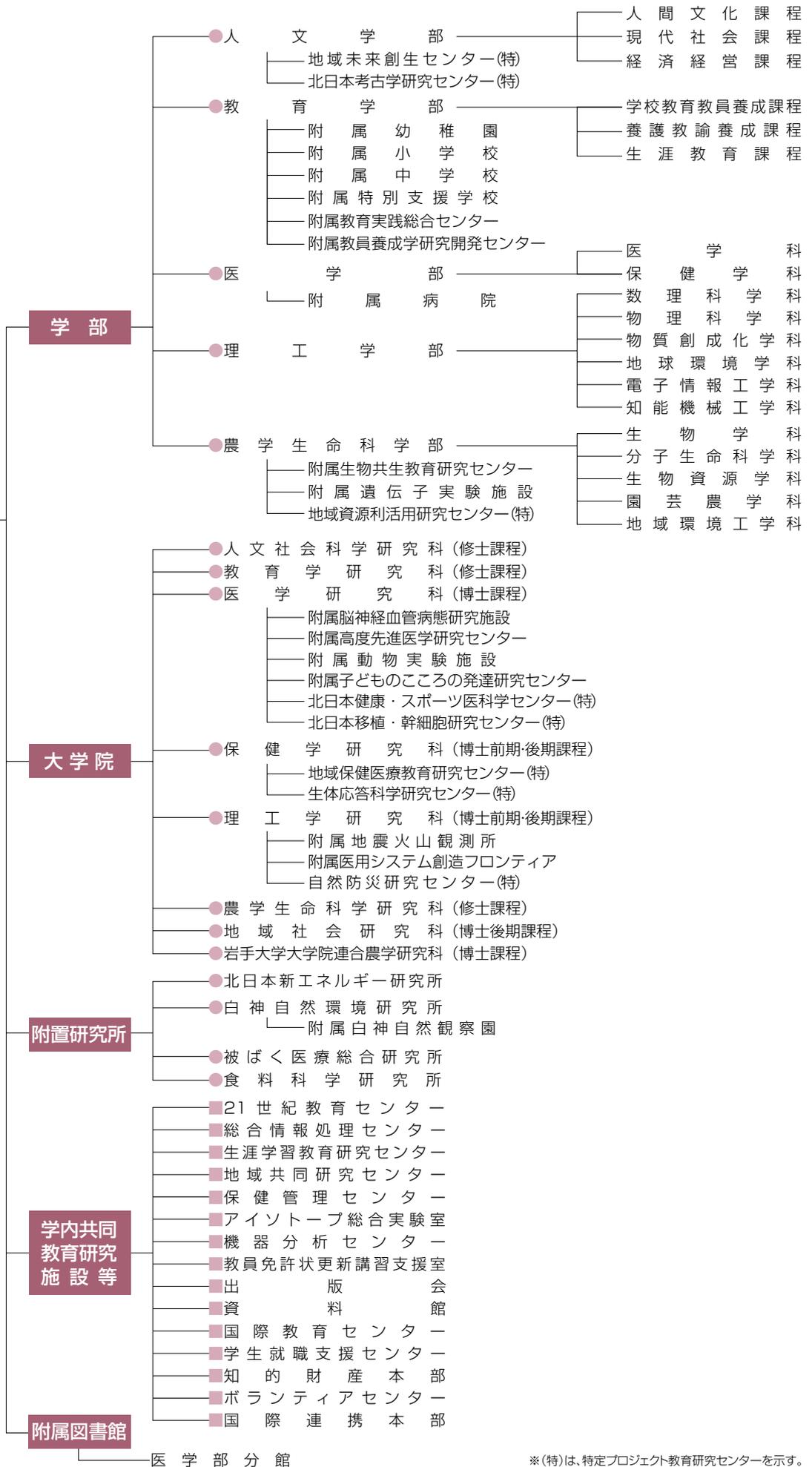
- 弘前大学設置
 - 文理学部・教育学部・医学部・野辺地分校
- 昭24. 5.31 ●弘前大学設置
- 昭26. 4. 1 ●文理学部に農学科設置 (昭30.3.31廃止)
- 昭30. 4. 1 ●医学部附属看護学校設置 (昭52.3.31廃止)
- 昭30. 7. 1 ●医学部医学進学課程設置
- 農学部設置
 - 農学科 (昭38.4.1廃止)
- 昭31. 4. 1 ●農学部附属農場設置
- 昭32. 4. 1 ●医学部附属助産婦学校設置 (昭50.4.21廃止)
- 昭33. 4. 1 ●大学院医学研究科(博士課程)設置
- 昭35. 3.31 ●教育学部野辺地分校廃止
- 昭35. 4. 1 ●農学専攻科設置 (昭46.3.31廃止)
- 昭38. 4. 1 ●農学部に園芸化学科・園芸農学科設置
- 昭40. 4. 1 ●文理学部改組により人文学部(文学科・経済学科)・理学部(数学科・物理学科・化学科・生物学科)及び教養部設置
- 教育学部に養護学校教員養成課程設置
- 医学部附属脳卒中研究施設設置
- 昭41. 4. 1 ●教育専攻科設置 (平6.3.31廃止)
- 養護教諭養成所設置 (昭55.3.31廃止)
- 農学部に農業工学科設置
- 昭42. 4. 1 ●医学部附属衛生検査技師学校設置 (昭47.4.1医学部附属臨床検査技師学校と改称、昭53.3.31廃止)
- 昭42. 6. 1 ●保健管理センター設置
- 昭43. 4. 1 ●教育学部に特別教科(看護)教員養成課程設置
- 昭44. 4. 1 ●理学専攻科設置 (昭53.3.31廃止)
- 農学部園芸農学科を農学科と改称
- 農学部に園芸学科設置
- 医学部附属診療放射線技師学校設置 (昭54.3.31廃止)
- 昭46. 4. 1 ●大学院農学研究科(修士課程)設置
- 昭47. 4. 1 ●人文学専攻科設置 (平11.3.31廃止)
- 昭48. 4. 1 ●教育学部に幼稚園教員養成課程設置
- 昭49. 4. 1 ●教育学部附属養護学校設置
- 昭50. 4.22 ●医療技術短期大学部設置(看護科・専攻科助産学特別専攻)
- 昭51. 4. 1 ●理学部に地球科学科設置
- 医療技術短期大学部に衛生技術学科設置
- 医療技術短期大学部看護科を看護学科と改称
- 昭52. 4. 1 ●大学院理学研究科(修士課程)設置
- 医療技術短期大学部に診療放射線技術学科設置
- 昭53. 4. 1 ●教育学部に養護教諭養成課程設置
- 昭54. 4. 1 ●医学部附属動物実験施設設置
- 昭55. 4. 1 ●人文学部文学科を人文学科と改称
- 医療技術短期大学部に理学療法学科・作業療法学科設置
- 昭56. 4. 1 ●理学部附属地震火山観測所設置
- 昭60.11.12 ●情報処理センター設置 (平6.6.23廃止)
- 昭62. 4. 1 ●理学部に情報科学科設置
- 昭63. 4. 8 ●教育学部附属教育実践研究指導センター設置
- 平成元.4. 1 ●大学院人文科学研究科(修士課程)設置
- 平成元.5.29 ●医学部附属脳卒中研究施設改組により医学部附属脳神経疾患研究施設設置

- 平成 2. 4. 1 ●農学部学科改組により生物資源科学科・農業生産科学科・農業システム工学科設置
- 岩手大学、弘前大学、山形大学で構成する岩手大学大学院連合農学研究科(博士課程)に参加
- 平成 5. 4. 1 ●遺伝子実験施設設置
- 平成 6. 4. 1 ●大学院教育学研究科(修士課程)設置
- 平成 6. 6.24 ●総合情報処理センター設置
- 平成 8. 5.11 ●生涯学習教育研究センター設置
- 平成 9. 4. 1 ●地域共同研究センター設置
- 平成 9. 9.30 ●教養部廃止
- 平成 9.10. 1 ●理学部、農学部改組により理工学部、農学生命学部設置
- 平成 10. 4. 1 ●人文学部学科改組により人間文化課程・情報マネジメント課程・社会システム課程設置
- 平成 11. 4. 1 ●大学院人文科学研究科改組により大学院人文社会科学研究科(修士課程)設置
- 医学部附属脳神経疾患研究施設改組により医学部附属脳神経血管病態研究施設設置
- 平成 11.10. 1 ●アイントープ総合実験室設置
- 平成 12. 4. 1 ●教育学部改組により学校教育教員養成課程・養護教諭養成課程・特別教科(看護)教員養成課程・生涯教育課程を設置
- 農学生命科学部附属農場改組により農学生命科学部附属生物共生教育研究センター設置
- 平成 12.10. 1 ●教育学部特別教科(看護)教員養成課程及び医療技術短期大学の改組により医学部保健学科を設置
- 平成 13. 4. 1 ●教育学部附属教育実践研究指導センターの改組により教育学部附属教育実践総合センターを設置
- 平成 13.10. 1 ●21世紀教育センター設置
- 平成 14. 4. 1 ●大学院理学研究科改組により大学院理工学研究科(修士課程)設置
- 大学院農学研究科改組により大学院農学生命科学研究科(修士課程)設置
- 大学院地域社会研究科(博士課程)設置
- 平成 15. 4. 1 ●留学生センター設置
- 平成 15. 9. 9 ●機器分析センター設置
- 平成 15.10. 1 ●教育学部附属教員養成学研究開発センター設置
- 平成 16. 4. 1 ●国立大学法人弘前大学設立**
- 弘前大学設置
- 大学院理工学研究科(博士課程)設置
- 平成 16. 6.28 ●出版会設置
- 平成 17. 4. 1 ●大学院医学系研究科保健学専攻(修士課程)を設置し、医学研究科を医学系研究科と改称
- 人文学部情報マネジメント課程を現代社会課程に、社会システム課程を経済経営課程と改称
- 医学部附属高度先進医学研究センター設置
- 平成 18. 4. 1 ●理工学部学科改組により数理科学科・物理科学科・物質創成化学科・地球環境学科・電子情報工学科・知能機械工学科を設置
- 平成 19. 4. 1 ●大学院医学系研究科(修士、博士課程)を医学研究科(博士課程)と改称
- 大学院保健学研究科(博士課程)を設置
- 教育学部附属養護学校を附属特別支援学校と改称
- 留学生センターを国際交流センターに改組
- 平成 20. 4. 1 ●農学生命科学部学科改組により生物学科・分子生命科学科・生物資源学科・園芸農学科・地域環境工学科を設置
- 平成 20.10. 1 ●教員免許状更新講習支援室設置
- 平成 21. 3.23 ●北日本新エネルギー研究センター設置
- 青森キャンパス設置
- 平成 21. 4. 1 ●白神自然観察園設置
- 平成 21.10. 1 ●男女共同参画推進室設置

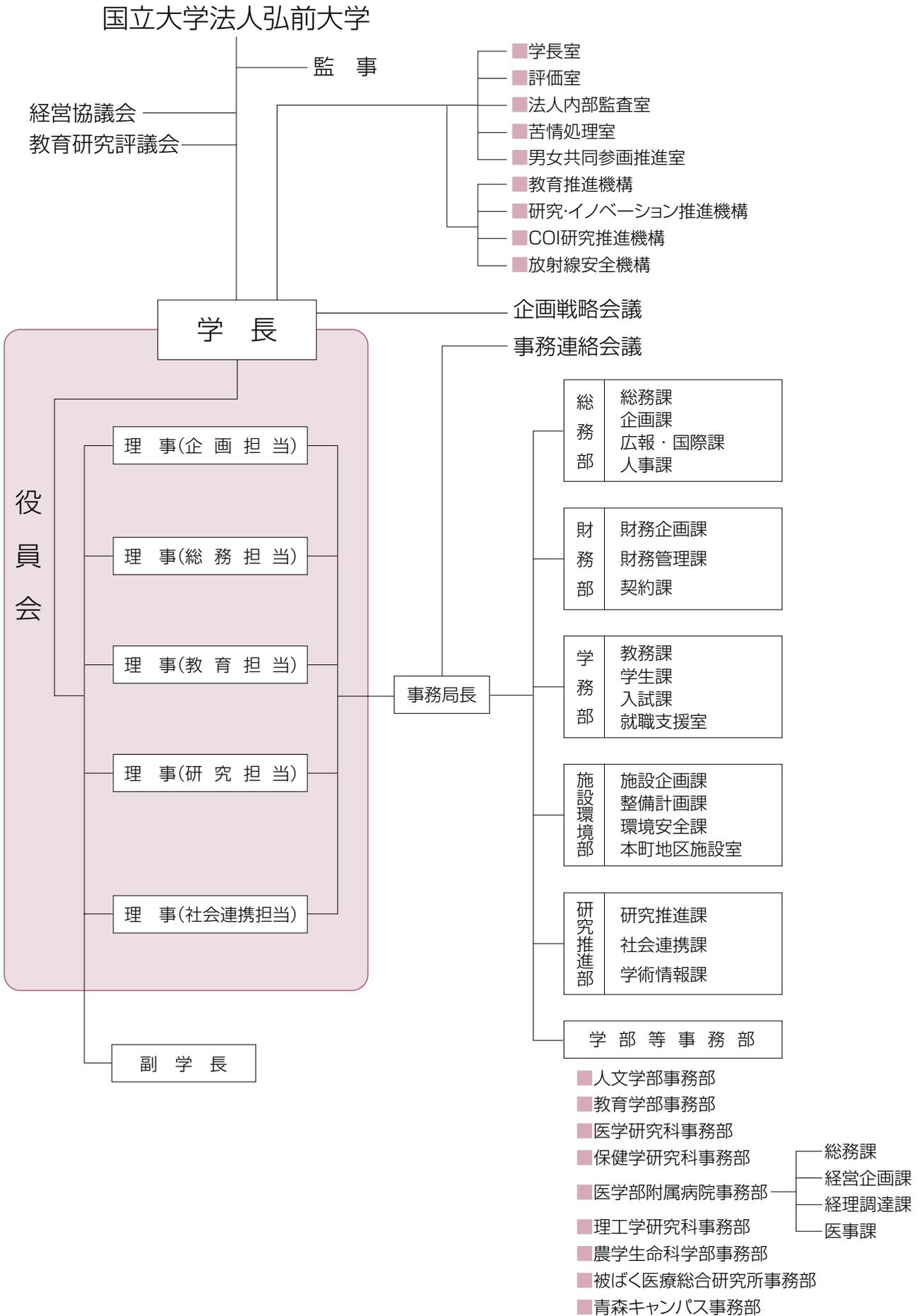
- 平成 22. 3.23 ●被ばく医療教育研究施設設置
- 平成 22. 4. 1 ●理工学研究科(博士前期課程)改組により理工学専攻を設置
- 平成 22.10. 1 ●北日本新エネルギー研究センター、白神自然観察園及び被ばく医療教育研究施設を改組し、北日本新エネルギー研究所、白神自然環境研究所及び被ばく医療総合研究所を設置
- 平成 23. 4. 1 ●遺伝子実験施設を農学生命科学部教育研究附属施設に移管
- 平成 24. 4. 1 ●農学生命科学研究科(修士課程)改組により農学生命科学専攻を設置
- 平成 24.10. 1 ●資料館設置
- 平成 25. 3.25 ●食料科学研究科設置
- 平成 25. 4. 1 ●国際交流センターを廃止し、国際教育センター設置
- 平成 26. 4. 1 ●医学研究科附属子どものこころの発達研究センター設置
- 理工学研究科附属医用システム創造フロンティア設置



弘前大学



※(特)は、特定プロジェクト-教育研究センターを示す。





医学博士／理学博士	丸井清泰	昭24. 5.31—28. 8.19
事務取扱	富野壮子路	昭28. 8.19—29. 1.31
理学博士	郡場寛	昭29. 2. 1—32.12.15
事務取扱	富野壮子路	昭32.12.15—33. 1.31
理学博士	野村七録	昭33. 2. 1—37. 1.31
医学博士	佐藤熙	昭37. 2. 1—43. 1.31
経済学博士	柳川昇	昭43. 2. 1—47. 1.31
医学博士	白渊勇	昭47. 2. 1—53. 1.31
医学博士	大池弥三郎	昭53. 2. 1—57. 1.31
教育学博士	牧野吉五郎	昭57. 2. 1—61. 1.31
医学博士	東野修治	昭61. 2. 1—平4. 1.31
理学博士	手代木涉	平 4. 2. 1— 8. 1.31
医学博士	吉田豊	平 8. 2. 1—14. 1.31
医学博士	遠藤正彦	平14. 2. 1—24. 1.31
医学博士	佐藤敬	平24. 2. 1—

役員等

■学長	佐藤敬
■理事(企画担当)・副学長	吉澤篤
■理事(総務担当)・副学長・事務局長	加藤健
■理事(教育担当)・副学長	伊藤成治
■理事(研究担当)・副学長	柏倉幾郎
■理事(社会連携担当)・副学長	大河原隆
■監事	北川順一
■監事	小田切達
■副学長	和氣太司
■学長特別補佐	井口泰孝
■学長特別補佐	神本正行
■学長特別補佐	藤哲
■学長特別補佐	羽田隆吉

学長選考会議委員

■経営協議会委員	岡井眞
■経営協議会委員	櫛引利貞
■経営協議会委員	熊地貴志
■経営協議会委員	永澤弘夫
■経営協議会委員	山本和之
■教育研究評議会評議員	今井正浩
■教育研究評議会評議員	佐々木長市
■教育研究評議会評議員	中路重之
■教育研究評議会評議員	宮永崇史
■教育研究評議会評議員	北原啓司
■理事(企画担当)・副学長	吉澤篤

経営協議会委員

■学長	佐藤敬
■理事(企画担当)・副学長	吉澤篤
■理事(総務担当)・副学長・事務局長	加藤健
■理事(教育担当)・副学長	伊藤成治
■理事(研究担当)・副学長	柏倉幾郎
■理事(社会連携担当)・副学長	大河原隆
■医学部附属病院長	藤哲
■農学生命科学部教授	鈴木裕之
■青森県副知事	青山祐治
■岡井公認会計士事務所所長	岡井眞
■国立公文書館長	加藤丈夫
■カネショウ(株)代表取締役社長	櫛引利貞
■みちのく銀行取締役兼専務執行役員	熊地貴志
■NPO法人ぷらっと下北代表	島康子
■弘前商工会議所会頭	永澤弘夫
■(株)NHK文化センター弘前支社支社長	山本和之
■(株)ファーストインターナショナル取締役GM	吉田悦子

教育研究評議会評議員

■学長	佐藤敬
■理事(企画担当)・副学長	吉澤篤
■理事(総務担当)・副学長・事務局長	加藤健
■理事(教育担当)・副学長	伊藤成治
■理事(研究担当)・副学長	柏倉幾郎
■理事(社会連携担当)・副学長	大河原隆
■人文学部長	今井正浩
■教育学部長	戸塚学
■農学生命科学部長	佐々木長市
■大学院医学研究科長	中路重之
■大学院保健学研究科長	木田和幸
■大学院理工学研究科長	宮永崇史
■大学院地域社会研究科長	北原啓司
■北日本新エネルギー研究所長	村岡洋文
■白神自然環境研究所長	檜垣大助
■被ばく医療総合研究所長	山田正俊
■食料科学研究所長	嵯峨直恆
■21世紀教育センター長	木村宣美
■附属図書館長	郡千寿子
■人文学部教授	保田宗良
■教育学部教授	大坪正一
■農学生命科学部教授	張樹槐
■大学院医学研究科教授	中根明夫
■大学院保健学研究科教授	西沢義子
■大学院理工学研究科教授	糠塚いそし
■副学長	和氣太司
■医学部附属病院副病院長	福田眞作
■保健管理センター所長	高梨信吾
■地域共同研究センター長	伊東俊司
■出版会編集長	足達薫
■男女共同参画推進室長	日景弥生
■資料館長	須藤弘敏

評価室

■理事(企画担当)・副学長	吉澤篤
■人文学部教授	山本秀樹
■人文学部教授	佐藤和之
■教育学部教授	和田美龜雄
■教育学部教授	東徹
■大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設教授	上野伸哉
■大学院医学研究科教授	澤村大輔
■大学院保健学研究科准教授	北宮千秋
■大学院保健学研究科准教授	武尾照子
■大学院理工学研究科教授	加藤博雄
■大学院理工学研究科教授	有賀義明
■農学生命科学部教授	吉田孝
■農学生命科学部准教授	石田清

- 企画課長
- 教務課長
- 研究推進課長
- 大学院理工学研究科教授
- 人事課長
- 企画課課長補佐

玉田 邦彦
澤田 佳代
大塚 克威
中里 博
藤本 修一
秋元 弓子

法人内部監査室

- 理事(企画担当)・副学長
- 教育学部教授
- 農学生命科学部教授
- 理工学研究科事務長
- 医学部附属病院経営企画課課長補佐
- 法人内部監査室室長補佐
- 法人内部監査室専門職員

吉澤 篤
本間 正行
杉山 修一
齋藤 伸雄
佐々木 健一
三上 伸悦
西谷 裕儀

苦情処理室

- 農学生命科学部教授
- 大学院地域社会研究科長
- 大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設長
- 教育学部事務長
- 人事課課長補佐

鈴木 裕之
北原 啓司
若林 孝一
石戸谷 昌実
飯田 有知子

男女共同参画推進室

- 教育学部教授
- 学生就職支援センター准教授
- 人文学部講師
- 教育学部講師
- 大学院医学研究科附属脳神経血管病態研究施設助教
- 大学院保健学研究科准教授
- 大学院理工学研究科准教授
- 農学生命科学部准教授
- 医学部附属病院副薬剤部長
- 総務部総務課課長補佐
- 総務部人事課課長補佐
- 財務部財務企画課課長補佐
- 人文学部講師
- 教育学部准教授
- 大学院理工学研究科教授
- 農学生命科学部准教授

日景 弥生
小磯 重隆
堀 智弘
松本 大
丹治 邦和
三崎 直子
鳥飼 宏之
柏木 明子
藤田 祥子
工藤 公樹
庄司 聡
後藤 真吾
土井 雅之
李 秀眞
藤川 安仁
坂元 君年

学長室

- 企画調整役

齊藤 明久

事務局

- 総務部長
- 総務課長
- 企画課長
- 広報・国際課長
- 人事課長
- 財務部長
- 財務企画課長
- 財務管理課長
- 契約課長
- 学務部長
- 教務課長
- 学生課長
- 入試課長
- 就職支援室長
- 施設環境部長
- 施設企画課長
- 整備計画課長
- 環境安全課長
- 研究推進部長
- 研究推進課長
- 社会連携課長
- 学術情報課長

石山 俊光
北崎 哲章
玉田 邦彦
浅利 清一
藤本 修一
津久井 賢
奥田 晋三
村市 悟
中野 公雄
伊藤 康志
澤田 佳代
工藤 弘文
林田 宏三
長谷川 直生
天野 良
森屋 昭則
田牧 貴教
佐藤 孝記
山崎 淳一郎
大塚 克威
山田 修平
三上 豊

人文学部

- 学部長
- 事務長

今井 正浩
三浦 信義

教育学部

- 学部長
- 附属教育実践総合センター長
- 附属教員養成学研究開発センター長
- 附属幼稚園長
- 附属小学校長
- 附属中学校長
- 附属特別支援学校長
- 事務長

戸塚 学
大高明 史
中野 博之
浅野 清一
宮崎 秀一
清水 紀人
岩井 康頼
石戸谷 昌実

大学院医学研究科

- 研究科長
- 附属脳神経血管病態研究施設長
- 附属高度先進医学研究センター長
- 附属動物実験施設長
- 附属子どものこころの発達研究センター長
- 事務長

中路 重之
若林 孝一
伊東 健
上野 伸哉
中村 和彦
亀谷 禎清

大学院保健学研究科

■研究科長	木田 和幸
■事務長	中村 勝之

医学部附属病院

■病院長	藤 哲
■事務部長	寺坂 和記
■総務課長	小田桐 努
■経営企画課長	太田 修造
■経理調達課長	渡辺 弥
■医事課長	佐藤 悟

大学院理工学研究科

■研究科長	宮永 崇史
■附属地震火山観測所長	有賀 義明
■附属医用システム創造フロンティアセンター長	小野 俊郎
■事務長	齋藤 伸雄

農学生命科学部

■学部長	佐々木 長市
■附属生物共生教育研究センター長	松崎 正敏
■附属遺伝子実験施設長	佐野 輝男
■事務長	長澤 淳

大学院地域社会研究科

■研究科長	北原 啓司
-------	-------

附置研究所

■北日本新工ネルギー研究所長	村岡 洋文
■白神自然環境研究所長	檜垣 大助
■被ばく医療総合研究所長	山田 正俊
■食料科学研究所長	嵯峨 直恆

学内共同教育研究施設等

■21世紀教育センター長	木村 宣美
■総合情報処理センター長	葛西 真寿
■生涯学習教育研究センター長	曾我 亨
■地域共同研究センター長	伊東 俊司
■保健管理センター所長	高梨 信吾
■アイトープ総合実験室長	土田 成紀
■機器分析センター長	橋本 勝
■教員免許状更新講習支援室長	長南 幸安
■出版会編集長	足達 薫
■資料館長	須藤 弘敏

■国際教育センター長	伊藤 成治
■学生就職支援センター長	石川 善朗
■知的財産本部長	柏倉 幾郎
■ボランティアセンター長	大河原 隆
■国際連携本部長	和氣 太司

附属図書館・医学部分館

■館長	郡 千寿子
■医学部分館長	藏田 潔

青森キャンパス

■事務長	古館 賢樹
------	-------





人文学部

新たな時代の動きに対応できる専門性と実践力の追求を目指して

人文学部は、人間文化課程、現代社会課程、経済経営課程の3つの課程からなっていますが、いずれの課程もグローバル化の進展等によって、一層複雑化・多様化している現代社会に適応することのできる、高い創造性や課題発見および解決能力を備えた人材の育成を目指しています。そのため、人文社会科学における専門知識の提供に加えて、分野横断的な科目や外国語実習等の実践的科目も数多く提供します。

課 程	講 座		
人間文化課程 現代社会課程 経済経営課程	文化財論 国際社会 経済システム	思想文芸 情報行動 公共政策	コミュニケーション ビジネスマネジメント



教育学部

教員・教育者養成への新たな挑戦

教育学部は、学校教育教員養成課程、養護教諭養成課程、生涯教育課程から構成されており、優秀な教育者並びに職業人の養成を目標に、人文・社会・自然等の諸科学、芸術、体育並びに教育科学に関する教育研究が行われています。そして、その実証的研究や学生の実習を行うため、本学部には、教育実践総合センター、教員養成学研究開発センター、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校が附属して設置されています。

課 程	講 座			
学校教育教員養成課程 養護教諭養成課程 生涯教育課程	国語教育 音楽教育 家政教育	社会科教育 美術教育 英語教育	数学教育 保健体育 教育保健	理科教育 技術教育 学校教育



医学部(医学科)

医学部医学科では、以下のような「理念・目的」を定めています。

- 1 人間の尊厳を希求し、医学の発展の一翼を担います。
- 2 豊かな人間性と高度の医学知識に富み、求められる社会的役割を的確に果たすことができ、広い視野と柔軟な思考力をもつ医師、医学研究者を養成します。
- 3 それぞれの専門性を生かした国際水準の基礎的、応用的な医学研究を推進します。
- 4 高度で先端的な医療を地域社会と連携しつつ実践します。

学 科	講 座
医学科	※講座は大学院医学研究科に所属。



医学部(保健学科)

高度な医療技術と豊かな人間性を持った医療従事者の育成

医学部保健学科は、5専攻を有し、多様な医療専門職を養成する機関です。教育学部特別教科(看護)教員養成課程と医療技術短期大学部を前身とし、医療専門職教育における長い歴史と実績を有しています。校舎は本町キャンパスに位置し、約800人の学生が所属しています。弘前大学医学部保健学科の使命は、保健学における適切で高度な専門教育を提供し、健康の質を改善すると共に、国民の健康と福祉の増進に寄与することです。

学 科	専 攻		
保健学科	看護学専攻 理学療法学専攻	放射線技術科学専攻 作業療法学専攻	検査技術科学専攻



理工学部

地球の豊かな未来をつくるサイエンス&テクノロジー

理工学部では、きめ細かな教育を通して、21世紀の高度情報化社会及び先端技術社会を担う、個性豊かで独創性に富む人材の育成を目指しています。教育カリキュラムは、激しく変化する社会に対応できる幅広い視野と、理工学分野に不可欠な基礎力を同時に習得できるように工夫されています。また、地域社会と連携した研究活動にも力を入れています。

学 科	キーワード			
数理科学科	代数学	幾何学	解析学	応用数学
物理科学科	固体物理学	表面・界面物理学	ナノサイエンス	宇宙論／宇宙線物理学
物質創成化学科	物理化学	有機化学	無機／分析化学	機能物質化学
地球環境学科	生体関連化学	外圏環境学	大気水圏環境学	地圏環境学
電子情報工学科	応用電子材料	電子情報機器	コンピュータ応用	自然防災工学
知能機械工学科	持続型エコシステム工学(環境センシング、環境調和型エンジンシステム、火災安全システム)	医用システム工学(マイクロ材料機能創製、医用デバイスシステム、ロボット知能システム)		マルチメディア処理
	※理工学部では講座制を廃止しましたので、学科の内容が分かるようにキーワードを記載します。			



農学生命科学部

生物学、農学、経済並びに工学における実験と実習を重点的に行います

農学生命科学部は、次の5学科から構成されます。生物学科では、生命の仕組みを理解し、自然環境の管理と保全を学びます。分子生命科学科では、ミクロから生命の不思議を解明し、新しいバイオテクノロジーを作り出します。生物資源学科では、健康を考えた食料の開発と生物を巡る環境を考えます。園芸農学科では、自然環境と調和した農業と食料生産を追求し、それを巡る経済問題を学びます。地域環境工学科では、農学と工学を結び、地域環境づくりを考えます。それぞれの学科には2つの教育コースがあります。学部には2つの附属農場があり、農畜産物の生産における実学的経験を通して、農学生命科学分野における専門基礎を獲得した人材の育成を目指します。

学 科	教育コース	
生物学科	基礎生物学	生態環境
分子生命科学科	生命科学	応用生命
生物資源学科	食料開発	生産環境
園芸農学科	園芸農学	食農経済
地域環境工学科	農業土木	農山村環境

保健学研究科

博士前期課程

問題分析・解析能力を備えた高度医療専門職者の育成

保健学研究科博士前期課程では、学部教育をさらに発展させ、保健学の領域における教育と研究を通して知的財産を創造・蓄積すると共に、実践の場でリーダーシップを発揮し、指導的役割を果たすことのできる“コ・メディカルスタッフ”の育成を目標としています。また、緊急被ばく医療に関する高度専門職やリーダーを養成するとともに本分野の学問の発展に貢献できる教育者・研究者を育成する被ばく医療認定士コース(学内認定)も設定しています。

専攻

保健学専攻

博士後期課程

独創性・創造性豊かな教育研究者の育成

保健学研究科博士後期課程では、学部及び博士前期課程における教育・研究を通して得られた保健学に関する知識・技術・研究基礎能力を更に高め、人々の健康を保持増進し、生活の質(QOL)向上に向けた独創的・学際的な研究を自立的に進め、幅広い学識と高度な専門性、倫理性を身につけた教育・研究者を育成することを目的とします。

専攻

保健学専攻

理工学研究科

博士前期課程

理工融合を特徴とした高度専門教育

理工学研究科博士前期課程は、理工学に関わる教育を第一義とし、科学技術の高度化・多様化に順応することのできる「高度専門職業人の育成」を目指しています。それぞれの学科における4年間の学部教育と2年間の博士前期課程教育との連携を重視しつつ、更に進んだ理工学教育を行っています。

専攻

理工学専攻

博士後期課程

未来を切り開く先端科学技術の創造

理工学研究科博士後期課程は、社会に役立つ物質・材料の開発とその応用技術の確立を目指す機能創成科学専攻並びに高度に発達した社会における自然災害・人的社会的災害に対する危機管理技術の確立を目指す安全システム工学専攻の2専攻構成になっています。それぞれの専攻では、幅広い視野と柔軟で総合的な判断力を持って課題に対応できる人材を育成します。

専攻

機能創成科学専攻

安全システム工学専攻

農学生命科学研究科(修士課程)

農学生命科学分野において高度で専門的な教育・研究を行います

農学生命科学研究科には、生物学、分子生命科学、生物資源学、園芸農学および地域環境工学の5つのコースがあります。それぞれの学生は自身の将来の希望に基づき、2つの教育プログラム、すなわち学術研究プログラム(研究者養成)または実践研究プログラム(専門技術者養成)からいずれかを選択できます。広範囲な技術を理解し、熟練した地域社会の発展に貢献できる高度専門技術者、国際的視野をもつ優れた技術者並びに時代の要請を先取りし先端的研究に挑戦できる研究者の養成を目指します。

専攻

農学生命科学専攻

地域社会研究科(博士後期課程)

高度専門職業人の養成

地域社会研究科は、地域の持つ特有の課題に具体的に対処する人材を養成し、併せて実効性のある研究成果を生み出す教育研究機関として、活力のある地域社会の実現に積極的に貢献することを目的とし、2002年度に設置されました。本研究科は後期3年博士課程の独立研究科で、地域産業研究講座・地域文化研究講座・地域政策研究講座の3講座があります。3年間の学習と研究及び博士論文の作成によって「博士(学術)」の学位を取得できる指導体制をとっており、地域社会のさまざまな分野で活躍中の社会人も多数在籍しています。

専攻

地域社会専攻

岩手大学大学院連合農学研究科(博士課程)

国際水準を目指す研究者や高度専門職業人の養成

本研究科は、弘前大学の大学院農学生命科学研究科(修士課程)、岩手大学・山形大学大学院農学研究科(修士課程)及び帯広畜産大学の大学院畜産学研究科(修士課程)の教員組織、研究設備及び施設の連合により設立されました。各大学は、それぞれ教育と研究活動の両面において特色を備えています。本研究科の設置の目的は、我が国の北部に位置する各構成大学の特色を生かした教育と研究体制を整えることによって、生物生産科学、生物資源科学、寒冷圏生命システム学、生物環境科学に関する先端的・学際的諸研究を推進することです。これらの研究指導を通じて、高度の専門的能力と豊かな学識を備えた研究者・技術者を養成し、我が国の学術研究の進歩と関連産業並びに社会の発展に寄与するものであります。また、本研究科は、学術の国際交流を積極的に進める体制を作り、最近著しく増加している外国人留学生の受け入れについて、積極的に応じています。

専攻

生物生産科学専攻

生物資源科学専攻

寒冷圏生命システム学専攻

生物環境科学専攻





北日本新エネルギー研究所

設置：平成22年10月

北日本新エネルギー研究所では、寒冷地特有のエネルギーシステムに関する研究・教育・実践を行っています。主な研究は4分野に大別され、(1)燃料電池の材料・デバイス・システム開発やバイオマスの燃料変換技術の開発、(2)積雪寒冷地向け電気自動車の要素技術群の開発、(3)中低温熱水資源を利用した温泉発電、地熱発電と温泉の共生を目指したシステムの開発や地熱・地中熱資源のポテンシャル評価、(4)低コスト硅砂還元プロセスによる太陽電池級シリコンの製造技術の開発や余剰熱を電気に変換できる熱電変換素子の開発を実施しております。本研究所ではこれら以外にも、風力・潮流発電や省エネルギー関連技術を含めたエネルギー全般に関する研究に取り組んでおり、情報発信と人材育成によって新エネルギー産業の創造と地域産業の育成に努めています。



白神自然環境研究所

設置：平成22年10月

UNESCOの世界自然遺産にも登録されている白神山地には原生的なブナの林が広がり、多様な動植物が生息しています。この地域の生態系や遺伝子資源の研究は、今後大いに推進すべき価値があります。将来的なブナ林の減少も懸念されているなか、動植物の標本資料の収集や気象関係の基礎データの蓄積はますます重要性を増しています。また、白神山地は一般市民の関心も高く、環境教育の場や子どもたちの理科離れ対策に資する場としても期待されています。このような背景から、本研究所は白神山地の動植物の分類学的・生態学的研究、地球温暖化の影響の研究を進めるとともに、人と森林の関係を見つめ直すことを通して環境教育を推進することを目的としています。



被ばく医療総合研究所

設置：平成22年10月

原子力関連施設を数多く抱える青森県において、万が一の緊急被ばく事故に備えることは我が国のエネルギー政策を支える要件として重要です。被ばく医療総合研究所は、弘前大学における放射線被ばく医療に関する研究をさらに推進しつつ、各学部、研究科等における教育の支援を行うほか、全国に存在する原子力関連施設や被ばく医療施設における緊急被ばく医療事故に対応できる専門的人材の育成など、これまでにない取り組みを行っています。



食料科学研究所

設置：平成25年3月

青森県の地理的特徴および気候条件から、本県は農林水産物資源が極めて豊富です。本研究所では食料科学分野に関する広範な研究を実施し、農林水産物高付加価値化、水産資源の保全と活用、先導的食料生産技術ならびに食と健康に関する研究部門を有しています。さらに、食育プログラムも開発し、健康的な長寿社会が地域に密着した食育活動を通じて実現することを示していきます。これらの研究活動を基に、地域産業の振興と健康的なライフスタイルの維持や食習慣の改善に貢献することを目指しています。



医学部附属病院

生命倫理に基づいた高度医療の提供、開発、教育

医学部附属病院は60年余に渡り、北東北医療圏の中心的中核病院として高度・高質医療の提供、先進医療の開発、医療従事者の教育・研修、それらを通しての地域貢献という役割を果たし、発展を続けています。

診療科

消化器内科	小児科	産科婦人科
血液内科	呼吸器外科	麻酔科
膠原病内科	心臓血管外科	脳神経外科
循環器内科	消化器外科	形成外科
呼吸器内科	乳癌外科	小児外科
腎臓内科	甲状腺外科	歯科口腔外科
内分泌内科	整形外科	病理診断科
糖尿病代謝内科	皮膚科	救急科
感染症科	泌尿器科	総合診療部
神経内科	眼科	高度救命救急センター
腫瘍内科	耳鼻咽喉科	
神経科精神科	放射線科	

高度救命救急センター



医学部附属病院には、緊急被ばく医療にも対応する高度救命救急センターが稼働しています。

[航空写真]

↓ センター建造物

↓ ヘリポート

病床数

平成26年5月1日現在

診療科	病床種別数		
	一般	精神	感染
消化器内科/血液内科/膠原病内科	37		
循環器内科/呼吸器内科/腎臓内科	49(59)		
内分泌内科/糖尿病代謝内科/感染症科	36		
神経内科	9		
腫瘍内科	10		
神経科精神科		41	
小児科	37		
呼吸器外科/心臓血管外科	25		
消化器外科/乳腺外科/甲状腺外科	45		
整形外科	44		
皮膚科	12		
泌尿器科	37		
眼科	32		
耳鼻咽喉科	36		
放射線科	19		
産科婦人科	38		
麻酔科	6		
脳神経外科	27		
形成外科	15		
小児外科	6		
歯科口腔外科	10		
感染症病床			6
共通病床	6		
R I	5		
I C U	16		
I C T U	4		
N I C U	6		
G C U	10		
高度救命救急センター	20(10)		
合計	597	41	6

※1()内の病床数は、高度救命救急センターの後方病床10床を含む病床数。

※2()内の病床数は、後方病床10床を除く病床数。



災害派遣医療チーム(DMAT)



陽電子放出型CT(PET-CT)



遠隔操作型内視鏡下手術システム「ダ・ヴィンチSi」

患者数

平成25年度

診療科	入院患者数		外来患者数	
	患者延数	1日平均患者数	患者延数	1日平均患者数
消化器内科/血液内科/膠原病内科	12,318	33.7	28,489	116.8
循環器内科/呼吸器内科/腎臓内科	21,817	59.8	26,697	109.4
内分泌内科/糖尿病代謝内科/感染症科	10,320	28.3	25,483	104.4
神経内科	2,595	7.1	6,137	25.2
腫瘍内科	3,669	10.1	5,315	21.8
神経科精神科	7,669	21.0	24,840	101.8
小児科	13,819	37.9	7,908	32.4
呼吸器外科/心臓血管外科	9,687	26.5	4,963	20.3
消化器外科/乳腺外科/甲状腺外科	15,252	41.8	15,251	62.5
整形外科	16,871	46.2	37,289	152.8
皮膚科	4,515	12.4	16,643	68.2
泌尿器科	12,992	35.6	17,290	70.9
眼科	7,875	21.6	26,779	109.8
耳鼻咽喉科	11,731	32.1	14,863	60.9
放射線科	7,377	20.2	44,815	183.7
産科婦人科	11,609	31.8	23,834	97.7
麻酔科	833	2.3	15,681	64.3
脳神経外科	10,716	29.4	6,957	28.5
形成外科	5,033	13.8	3,837	15.7
小児外科	2,452	6.7	2,029	8.3
総合診療部	-	-	506	2.1
高度救命救急センター	602	1.6	711	2.9
歯科口腔外科	3,599	9.9	12,530	51.4
合計	193,351	529.7	368,847	1,511.7

(注)外来診療実日数244日

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
入院患者数	194,636	196,616	194,669	192,027	193,351
外来患者数	357,674	361,296	370,401	370,474	368,847

弘前大学附属図書館は1949年5月に設置され、附属図書館本館、医学部分館の構成で運用されています。現在約84万冊の図書資料を所蔵し、教育・研究図書資料をはじめDVD等の電子資料や電子ジャーナル約11,900誌の閲覧が可能です。利用サービスは、休業期間中を除き土曜日、日曜日も開館し、教育・研究活動を支援すると共に地域社会にも公開し学外者への貸出を行っています。また、インターネットホームページにより、利用案内、蔵書目録、電子ジャーナル、大学研究情報等の情報発信を行っています。

蔵書数

平成26年3月31日現在

区 分	本 館		医学部分館		合 計
	和漢書	洋 書	和漢書	洋 書	
合 計	499,940	163,653	98,552	74,845	836,990

利用状況

平成25年度

区 分	開館日数	入館者数	貸 出	
			人 数	冊 数
本 館	279	117,812	16,840	32,158
医 学 部 分 館	331	30,233	7,824	13,668
合 計		148,045	24,664	45,826



21世紀教育センター

設置：平成13年10月

21世紀教育センターは、本学における教養教育科目である21世紀教育科目の目標を、「21世紀を生きるうえで必要となる基本的な力を養う」と定め、その実施に関する企画、立案及び調整並びに教育内容・授業方法の改善及び広報活動を行うと共に、21世紀教育に関する自己点検・評価等について担当しています。



総合情報処理センター

設置：平成6年6月

総合情報処理センターは、616台のパーソナルコンピュータや各種サーバから構成される情報システムと情報ネットワークの管理運用を通じて、弘前大学における教育、研究、その他の業務の利用を支援しています。また、学術情報ネットワーク(SINET)の拠点校として、青森県内の学術機関のネットワークセンターとしての役割を担っています。



生涯学習教育研究センター

設置：平成8年5月

「大学開放」の一環として、地方自治体等と連携しながら公開講座や講演会等を開催し、地域住民に学習機会を提供しています。また、地域生涯学習を推進するため、医療・福祉なども含め地域社会の課題や住民の生活実態・学習要求を把握し、生涯学習に関する調査研究を行っています。



地域共同研究センター

設置：平成9年4月

地域共同研究センターは、弘前大学が蓄積した学術資産(知的財産)・情報を産業界等に提供し、さらに民間等との共同研究及び研究交流等を行い、弘前大学の教育研究の進展と地域社会、産業の発展に資することを目的としています。また、研究活動面における地域との連携に関する相談窓口となっており、科学技術等に関する相談を受け、学内研究者と地域の相談の場を提供しています。



保健管理センター

設置：昭和42年6月

保健管理センターでは、学生と職員が心身ともに健康な生活を送れるように援助やサービスを提供しています。例えば、健康診断、応急処置、健康相談、カウンセリングなどを行っています。また、学生と職員の健康維持と病気予防のための研究調査を行っています。



アイトープ総合実験室

設置：平成11年10月

アイトープ総合実験室は、放射性同位元素(RI)を利用した教育・研究の学内共同利用施設です。学生実習のほか、医学における基礎的研究、臨床応用研究を中心に、全学的に利用されています。



機器分析センター

設置：平成15年9月

機器分析センターは、高性能分析機器を導入管理し、効率的な共同利用を推進することで弘前大学の研究の発展に寄与することを目的としています。さらに、保有機器を青森県内の民間企業や公的機関に開放し、地域の研究開発を支援しています。

教員免許状更新講習支援室

設置：平成20年10月

教員免許状更新講習支援室は、総合大学の特徴を活かしながら、教員免許更新制の目的に即した講習を実施することで、地域社会へ貢献することを目的とします。



出版会

設置：平成16年6月

出版会は、国立大学法人弘前大学設置記念事業の一環として設置されました。本出版会は、学術関連図書の刊行・頒布を主たる事業とし、本学及び北東北地方における研究とその成果の発表を助成することにより、我が国の学術・教育・研究の振興・発展に寄与することを目的としています。平成19年5月には、有限責任中間法人大学出版部協会への加盟を果たし、学術文化の向上と社会の進展への役割を担っています。



資料館

設置：平成24年10月

資料館は「弘前大学 過去から未来へ」をテーマとして開館しました。太宰治が学んだ官立弘前高等学校などの前身各校から現在の本学に至る歴史、そして未来へとつながる多彩な研究成果など、弘前大学のエッセンスを凝縮した展示を行っています。



国際教育センター

設置：平成25年4月

国際教育センターは、弘前大学の教育の国際化に資することを目的として、従来の国際交流センターを廃止し設置されました。センターでは、本学学生をグローバル人材として育成するための教育の推進を新しい仕事の柱に加えるとともに、弘前大学生への留学支援、外国人留学生の受け入れ支援のための教育、助言、国際的コミュニケーションの向上を目的とした英語の授業の提供、イングリッシュ라운ジの運営、地域の国際交流の支援などを行っています。



学生就職支援センター

設置：平成16年4月

学生就職支援センターでは、本学学生の社会観・職業観の涵養及び就職支援を全学的立場から行うことを目的とし、キャリア教育、インターンシップ、就職ガイダンス、業界研究会、合同企業説明会、学内個別企業説明会、就職相談、求人開拓及び情報収集を行っています。



知的財産本部

設置：平成16年4月

知的財産本部は、弘前大学の教職員の研究成果である発明等を知的財産の形で社会に還元し、もって大学の第三の使命である『社会貢献』を実現することを目的とします。



ボランティアセンター

設置：平成24年10月

弘前大学ボランティアセンターは、東日本大震災をきっかけに設置されました。本センターでは、自治体や各種NPO、市民団体と弘前大学との間に立ち、ボランティア派遣を円滑に行うための仲介機能を果たすことを目的としています。このような活動を通じて、大学と地域が課題解決に協働で取り組むネットワークを構築すると同時に、学生のみなさんに地域の人びととつながり、豊かな人間性、専門性を学ぶ教育の場を提供しています。



国際連携本部

設置：平成25年4月

国際連携本部は、本学の国際化推進に係る施策の企画立案等を行い、大学間協定校等との交流を通じ、本学の教育研究の更なる国際化に資することを目的としています。

弘前大学では、学部及び研究科における特徴ある教育、研究及び社会貢献に特化した研究者等の集団を組織化し、研究室の前に看板を掲げた学部及び研究科附属のセンターを設置しています。

学部	名 称	センター長
人 文 学 部	地域未来創生センター	李 永 俊 教授
	<p>地域未来創生センターは、地域の諸課題を将来的な視野に立って検討し、その解決策を組織的に研究することや、地域の文化資源とその有効活用を組織的に調査・研究することをおして、地域社会の発展に貢献することを目的としております。また、地域にまなざしをむけた教育プログラムを開発することにより、地域に貢献できる人材育成にも取り組んでおります。社会貢献活動として、各種イベントによる地域との交流を継続的に行っております。</p>	
	北日本考古学研究センター	関 根 達 人 教授
	<p>北日本に広く分布する縄文遺跡群を中心とする埋蔵文化財の調査発掘・分析・保存等をはじめとして、この地域の考古学・文化財科学に関する教育・研究・社会貢献活動を行い、広く学界に貢献することを目的としています。過去の環境激変期を包括的に究明し、人類社会の未来を構想することや地域社会の活性化に寄与することを目指しています。展示室でのミニ博物館的活動や先進的分析法を専門教育に活用することで領域横断型グローバル人材を育成し、文化財の保存処理等を通じて産学官連携による地域資源活用の活性化に取り組んでいます。</p>	



学部	名 称	センター長
----	-----	-------



北日本健康・スポーツ医科学センター

中路 重之 教授

本センターは「スポーツや運動を通しての健康づくり」に活動の中心をおき、地域の皆さんの健康の維持・増進を目指します。また、スポーツ現場における適切な強化策(トレーニング方法、健康管理方法、コンディショニング方法など)の提案も行います。



北日本移植・幹細胞研究センター

大山 力 教授

「北日本移植・幹細胞研究センター」は前身の「移植医療研究センター」をさらに発展・拡充させたものです。腎移植、肝移植、骨髄移植などの移植医療に幹細胞を利用した臓器再生医療の研究を加え、移植再生医療の国際的拠点形成するとともに良質な移植医療の提供と臓器移植の普及を目的としています。

移植と幹細胞研究を効率よくリンクさせて臓器再生を目指す試みは北日本唯一であり、腎移植の診療ネットワークと研究分野の主要領域である糖鎖生物学の研究ネットワークは東北・北海道地区の諸大学に及んでいるため名称に北日本と冠しました。



地域保健医療教育研究センター

真里谷 靖 教授

本センターは「すこやかコミュニティ支援部門」と「多職種連携医療推進部門」の2部門に分かれ、典型的な少子高齢化・医療過疎地域である本県や北東北の保健・医療の現状を把握し、住民への健康支援、医療関連多職種による包括的な地域医療・ケア推進などを通じて地域に貢献すると共に、住民にも開かれた教育・研究活動に寄与することを目的としています。



生体応答科学研究センター

中村 敏也 教授

本センターは、大学院保健学研究科および被ばく医療総合研究所のメンバーの横断的な連携から、教育・研究の推進・向上を図ることを目的としています。メンバーにはストックホルム大学などの研究者も参加しており、放射線被ばくに対するストレス応答に関する研究課題を中心に教育・研究活動を展開しています。

保
健
学
研
究
科

学部	名	称	センター長
理工学研究科	自然防災研究センター		有賀 義明 教授



東日本大震災をはじめ、これまで繰り返し甚大な地震被害を被っている我が国では、地震防災は安全で安心な社会を実現するために必須の要件です。青森地方では、最近、竜巻や豪雨などによる気象災害も頻発しており、また、県内には活火山もあります。自然防災研究センターでは、地震防災を中心に気象災害や火山災害、地盤災害も含め、自然災害の抑止軽減のための教育と研究に取り組んでいます。



地域資源利活用研究センターでは、本地域の遺伝子資源を発見、活用さらに産業化に応用すべく以下のテーマで研究を展開しています。

- ①津軽地域微生物を中心に未知生理活性二次代謝物の探索とその利用
- ②北東北地域に存在する未利用農林水産物の利活用に関する研究
- ③リンゴ及びびなまこ等の青森県産地域特産物の高付加価値化及び6次産業化に関連する研究



平成25年度 弘前大学機関研究について

弘前大学機関研究の選考に当たっては、第2期中期目標・中期計画の研究に関する目標の完遂に向けて、外部委員も含めた審査委員会による書類審査、ヒアリング審査及び学長の評価により、本学の看板となる特に重要な研究課題を選考しました。審査に当たっては、継続の研究課題(5件)についても、新規申請課題と同様に審査の上、継続支援の可否を決定し、今後、機関研究に発展が期待できる研究課題については、機関研究に準ずる学長指定重点研究として支援を決定しました。

また、今年度より、若手研究者の研究レベルを向上させるため、新たに「若手機関研究」の区分を創設し、選考しました。若手機関研究に準ずると認められる研究課題は、若手学長指定重点研究として支援を決定しました。

加えて、東日本大震災の復旧・復興に当たって、災害復旧・復興への効果が明確な研究について、研究成果をより加速的に発展させることを目的に、東日本大震災対応研究プロジェクトとして決定しました。

1. 機関研究

所属部局	職名	研究代表者	研究課題名	区分 (開始年度)
医学研究科	教授	伊東 健	新しいアンチエイジング法の創出による脳変性疾患予防法の開発	新規 (平成25年度)
医学研究科	准教授	山田 勝也	細胞代謝イメージングに基づく腫瘍細胞評価と新たな診断・治療戦略の開発	継続 (平成24年度)
医学研究科	教授	中路 重之	現代病の病因解明・予防法構築に向けた包括的追跡研究	継続 (平成24年度)
理工学研究科	教授	岡崎 雅明	元素戦略に基づく普遍金属の多機能化による二酸化炭素資源化プロセスの開発	継続 (平成23年度)

2. 学長指定重点研究

所属部局	職名	研究代表者	研究課題名
農学生命科学部	教授	橋本 勝	津軽地域の未開発遺伝子資源の有効活用

3. 東日本大震災対応研究プロジェクト（機関研究）

所属部局	職名	研究代表者	研究課題名	区分 (開始年度)
人文学部	教授	李 永俊	北リアスにおけるQOLを重視した災害復興政策研究－社会・経済・法的アプローチ	継続 (平成24年度)
保健学研究科	教授	柏倉 幾郎	東日本大震災対応放射線科学研究プログラム	継続 (平成23年度)

4. 若手機関研究

所属部局	職名	研究代表者	研究課題名	区分 (開始年度)
保健学研究科	講師	千葉 満	疾患エキソソームエンサイクロペディア －新規疾患マーカー探索戦略と総合的機能解析－	新規 (平成25年度)

5. 若手学長指定重点研究

所属部局	職名	研究代表者	研究課題名
医学研究科	助教	松宮 朋穂	退行性病変の集学的解析による共通分子基盤の解明
農学生命科学部	准教授	柏木 明子	生命動態解析から見た生物の理解と生物の利用
農学生命科学部	助教	松本 和浩	本学育成新リンゴ品種群を核とした高品質果実ブランディング戦略の開発

学長・理事・監事等

学 長	理事・副学長	監 事	学長特別補佐	計
1	6	2(1)	4(3)	12(4)

()は非常勤で内数

区 分	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	附属学校 教員	計	事務職員 技術職員等	合 計
現 員	215	198	109	175	58	98	853	1,015	1,868
事 務 局	—	—	—	—	—	—	—	177	177
人 文 学 部	35	27	13	—	—	—	75	8	83
教 育 学 部	44	24	18	—	1	98	185	15	200
大学院医学研究科	36	32	17	72	21	—	178	21	199
大学院保健学研究科	27	15	19	24	6	—	91	8	99
医学部附属病院	—	11	33	53	29	—	126	731	857
大学院理工学研究科	33	37	3	11	1	—	85	23	108
農学生命科学部	24	31	—	11	—	—	66	23	89
大学院地域社会研究科	1	2	—	—	—	—	3	—	3
北日本新エネルギー研究所	4	4	—	—	—	—	8	—	8
白神自然環境研究所	1	1	—	1	—	—	3	—	3
被ばく医療総合研究所	3	—	—	3	—	—	6	2	8
食料科学研究所	2	2	—	—	—	—	4	—	4
21世紀教育センター	—	1	—	—	—	—	1	—	1
総合情報処理センター	—	1	—	—	—	—	1	—	1
生涯学習教育研究センター	—	1	1	—	—	—	2	—	2
地域共同研究センター	1	—	—	—	—	—	1	—	1
保健管理センター	1	1	1	—	—	—	3	2	5
アイソトープ総合実験室	—	—	—	—	—	—	—	1	1
国際教育センター	1	5	4	—	—	—	10	—	10
学生就職支援センター	—	1	—	—	—	—	1	—	1
国際連携本部	1	—	—	—	—	—	1	—	1
COI研究推進機構	1	2	—	—	—	—	3	—	3
青森キャンパス	—	—	—	—	—	—	—	4	4

入学者の状況

平成26年度

区 分	入学定員	入 学 志 願 者 数				入 学 者 数			
		男	女	計	倍 率	男	女	計	
人 文 学 部	345	594	551	1,145	3.32	172	173	345	
教 育 学 部	240	339	565	904	3.77	101	147	248	
医 学 部 医 学 科	112	692	336	1,028	9.18	66	46	112	
医 学 部 保 健 学 科	200	332	464	796	3.98	63	137	200	
理 工 学 部	300	769	188	957	3.19	252	52	304	
農 学 生 命 科 学 部	185	511	320	831	4.49	110	77	187	
計	1,382	3,237	2,424	5,661	4.10	764	632	1,396	
大 学 院	人 文 社 会 科 学 研 究 科(修 士 課 程)	16	10	11	21	1.31	9	11	20
	教 育 学 研 究 科(修 士 課 程)	32	22	23	45	1.41	16	17	33
	医 学 研 究 科(博 士 課 程)	50	27	14	41	0.82	27	14	41
	保 健 学 研 究 科(博 士 前 期 課 程)	25	16	16	32	1.28	15	15	30
	保 健 学 研 究 科(博 士 後 期 課 程)	9	3	8	11	1.22	3	8	11
	理 工 学 研 究 科(博 士 前 期 課 程)	90	104	13	117	1.30	86	11	97
	理 工 学 研 究 科(博 士 後 期 課 程)	8	6	2	8	1.00	5	2	7
	農 学 生 命 科 学 研 究 科(修 士 課 程)	60	31	21	52	0.87	27	21	48
	地 域 社 会 研 究 科(博 士 後 期 課 程)	6	5	3	8	1.33	5	2	7
計	296	224	111	335	1.13	193	101	294	

[注]私費外国人留学生特別選抜は除く。

入学者の出身地

平成26年度

区 分	入学者数	出 身 地						
		北海道	東 北		関 東	中 部	近 畿	そ の 他
			青森県	そ の 他				
人 文 学 部	345	127	131	66	11	7	1	2
教 育 学 部	248	35	107	71	24	10	0	1
医 学 部 医 学 科	112	2	46	15	32	8	4	5
医 学 部 保 健 学 科	200	52	88	44	6	7	3	0
理 工 学 部	304	112	132	42	10	5	1	2
農 学 生 命 科 学 部	187	47	45	42	32	14	1	6
計	1,396	375	549	280	115	51	10	16

2年次編入学

平成25年度

区 分	入学定員	入 学 志 願 者 数				入 学 者 数		
		男	女	計	倍 率	男	女	計
医 学 部 医 学 科	20	238	80	318	15.9	15	5	20

[注]医学部医学科は、平成25年10月1日入学

3年次編入学

平成26年度

区 分	入学定員	入 学 志 願 者 数				入 学 者 数		
		男	女	計	倍 率	男	女	計
医 学 部 保 健 学 科	30	6	17	23	0.77	0	9	9
理 工 学 部	10	20	2	22	2.20	2	0	2
農 学 生 命 科 学 部	*若干名	5	8	13	—	1	3	4
計	40	31	27	58	1.45	3	12	15

*は、定員外の募集人員を表す。

学部

平成26年5月1日現在

学部	学 科・課 程	入 学 員 定	第2年次 編入学	第3年次 編入学	収 容 員 定	現 員												計	
						1年次		2年次		3年次		4年次		5年次		6年次			
						男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
人文学部	情報マネジメント課程	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1
	人間文化課程	115	—	—	460	44	72	43	70	43	74	44	98	—	—	—	—	—	488
	現代社会課程	110	—	—	440	50	61	59	56	54	56	66	74	—	—	—	—	—	476
	経済経営課程	120	—	—	480	84	41	84	39	83	38	105	35	—	—	—	—	—	509
	計	345	—	—	1,380	178	174	186	165	180	168	216	207	—	—	—	—	—	1,474
教育学部	学校教育教員養成課程	145	—	—	580	68	79	67	75	79	77	76	85	—	—	—	—	—	606
	養護教諭養成課程	25	—	—	100	—	25	1	24	—	26	—	25	—	—	—	—	—	101
	生涯教育課程	70	—	—	280	33	43	33	43	32	46	34	42	—	—	—	—	—	306
	計	240	—	—	960	101	147	101	142	111	149	110	152	—	—	—	—	—	1,013
医学部	医 学 科	112	20	—	734	69	46	71	41	85	51	98	37	92	29	73	43	—	735
	保 健 学 科	200	—	30	860	63	137	67	131	78	130	83	136	—	—	—	—	—	825
	計	312	20	30	1,594	132	183	138	172	163	181	181	173	92	29	73	43	—	1,560
理工学部	数 理 科 学 科	40	—	—	160	36	6	34	7	33	7	35	8	—	—	—	—	—	166
	物 理 科 学 科	40	—	—	160	37	3	34	7	33	5	40	4	—	—	—	—	—	163
	物 質 創 成 化 学 科	46	—	—	184	34	12	38	8	39	8	48	11	—	—	—	—	—	198
	地 球 環 境 学 科	58	—	—	232	39	19	40	18	38	18	51	18	—	—	—	—	—	241
	電 子 情 報 工 学 科	58	—	—	232	55	4	57	4	55	3	68	4	—	—	—	—	—	250
	知 能 機 械 工 学 科	58	—	—	232	51	8	54	5	54	3	67	7	—	—	—	—	—	249
	学 部 共 通	—	—	10	20	—	—	—	—	2	—	4	1	—	—	—	—	—	7
計	300	—	10	1,220	252	52	257	49	254	44	313	53	—	—	—	—	—	1,274	
農学生命科学部	応用生命工学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1
	生物生産科学科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	2
	生物学科	40	—	—	160	22	19	22	20	25	17	23	25	—	—	—	—	—	173
	分子生命科学科	40	—	—	160	23	17	23	17	22	18	23	29	—	—	—	—	—	172
	生物資源学科	35	—	—	140	22	13	23	13	18	18	22	17	—	—	—	—	—	146
	園芸農学科	40	—	—	160	22	19	27	13	19	22	29	13	—	—	—	—	—	164
	地域環境工学科	30	—	—	120	22	9	25	6	20	9	25	5	—	—	—	—	—	121
計	185	—	—	740	111	77	120	69	104	84	124	90	—	—	—	—	—	779	
合 計	1,382	20	40	5,894	774	633	802	597	812	626	944	675	92	29	73	43	—	6,100	

大学院

平成26年5月1日現在

区 分		入 学 員 数	収 容 員 数	現 員								計
				1年次		2年次		3年次		4年次		
				男	女	男	女	男	女	男	女	
大 学 院	人文社会科学 研究科(修士課程)	16	32	9	11	7	8	—	—	—	—	35
	教育学 研究科(修士課程)	32	64	16	17	24	24	—	—	—	—	81
	医学 研究科(博士課程)	50	200	30	15	30	15	34	13	46	24	207
	医学系 研究科(博士課程)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	保健学 研究科(博士前期課程)	25	50	15	15	17	15	—	—	—	—	62
	保健学 研究科(博士後期課程)	9	27	3	8	8	6	6	2	—	—	33
	理工学 研究科(博士前期課程)	90	180	87	12	89	7	—	—	—	—	195
	理工学 研究科(博士後期課程)	8	24	8	3	10	—	13	2	—	—	36
	農学生命科学研究科(修士課程)	60	120	30	23	31	19	—	—	—	—	103
	地域社会 研究科(博士後期課程)	6	18	5	2	5	3	14	7	—	—	36
計		296	715	203	106	221	97	67	24	46	25	789
岩手大学大学院連合農学研究科(博士課程) ※現員数は弘前大学(指導教員)に属する学生数である。		32	96	9	1	2	1	7	2	—	—	22
合 計		328	811	212	107	223	98	74	26	46	25	811

附属学校

平成26年5月1日現在

区 分	総 定 員	学級数	現 員						計
			1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	
附 属 幼 稚 園	90	4	3才児 23	4才児 30	5才児 28	—	—	—	81
附 属 小 学 校	705	21	83	104	87	94	111	102	581
附 属 中 学 校	600	15	196	199	187	—	—	—	582
附 属 特 別 支 援 学 校 (小 学 部)	18	3	低学年 6		中学年 4		高学年 6		16
(中 学 部)	18	3	6	6	4	—	—	—	16
(高 等 部)	24	3	8	8	7	—	—	—	23
合 計	1,455								1,299

学部

区分	年度	昭和25-平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
文理学部		1,392	—	—	—	—	—	1,392
人文学部		10,196	317	308	318	336	332	11,807
教育学部	4年課程	15,287	261	244	241	235	234	16,502
	2年課程	1,613	—	—	—	—	—	1,613
	計	16,900	261	244	241	235	234	18,115
医学部医学科		5,135	97	90	97	107	110	5,636
医学部保健学科		1,077	204	210	210	212	207	2,120
理学部		5,112	—	—	—	—	—	5,112
理工学部		2,270	299	285	301	285	293	3,733
農学部		4,541	—	—	—	—	—	4,541
農学生命科学部		1,478	195	175	190	185	182	2,405
合計		48,101	1,373	1,312	1,357	1,360	1,358	54,861

(注) ●文理学部…昭和40年4月 人文学部、理学部に改組 ●理学部、農学部…平成9年10月 理工学部、農学生命科学部に改組

大学院

区分	年度	昭和35-平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	合計
人文科学研究科(修士課程)		111	—	—	—	—	—	111
人文社会科学研究科(修士課程)		128	6	6	10	12	11	173
教育学研究科(修士課程)		468	34	29	24	24	29	608
医学研究科(博士課程)		1,648	24	43	42	46	58	1,861
医学系研究科(修士課程)		54	—	—	—	—	—	54
保健学研究科(博士前期課程)		21	22	21	26	22	20	132
保健学研究科(博士後期課程)		—	9	7	10	8	13	47
理学研究科(修士課程)		844	—	—	—	—	—	844
理工学研究科(修士課程)		153	—	—	—	—	—	153
理工学研究科(博士前期課程)		351	71	78	111	107	82	800
理工学研究科(博士後期課程)		16	6	1	5	1	4	33
農学研究科(修士課程)		435	—	—	—	—	—	435
農学生命科学研究科(修士課程)		272	51	55	44	50	39	511
地域社会研究科(博士後期課程)		9	4	2	4	1	4	24
合計		4,510	227	242	276	271	260	5,786

(注) ●人文科学研究科(修士課程)…平成11年4月 人文社会科学研究科(修士課程)に改組 ●理学研究科(修士課程)…平成14年4月 理工学研究科(修士課程)に改組
●農学研究科(修士課程)…平成14年4月 農学生命科学研究科(修士課程)に改組 ●理工学研究科(修士課程)…平成16年4月 理工学研究科(博士前期課程)に改組

専攻科

区分	年度	昭和35-平成10年度	合計
人文学専攻科(平成11年3月廃止)		41	41
教育専攻科(平成6年3月廃止)		100	100
理学専攻科(昭和53年3月廃止)		70	70
農学専攻科(昭和46年3月廃止)		28	28

医療技術短期大学部

区分	年度	昭和50-平成15年度	合計
学 科		4,615	4,615
専 攻 科		548	548

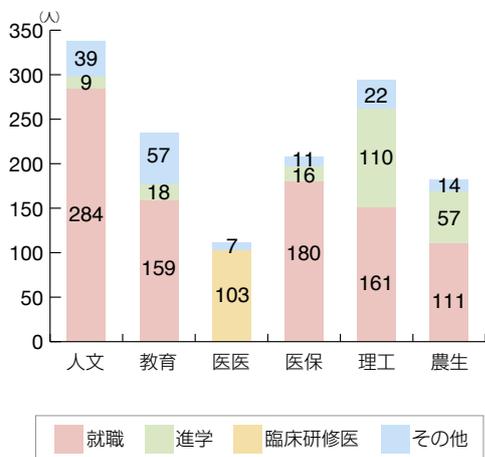
業種別就職者数

平成26年5月1日現在

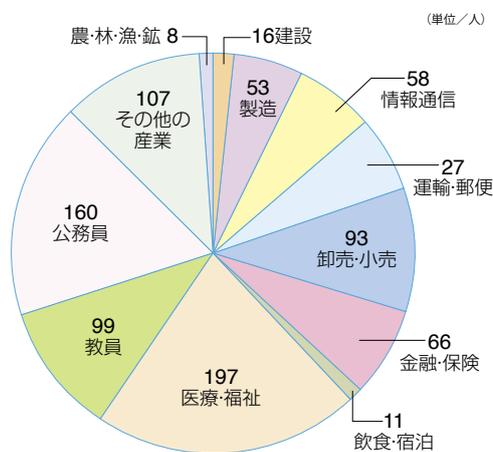
就職先等		区 分						合計	
		人文学部	教育学部	医学部医学科	医学部保健学科	理工学部	農学生命科学部		
卒業 者 数		332	234	110	207	293	182	1,358	
就職者数	農・林・漁・鉱	1	—	—	—	—	7	8	
	建設	7	—	—	—	5	4	16	
	製造	12	5	—	1	17	18	53	
	情報通信	20	7	—	—	30	1	58	
	運輸・郵便	12	2	—	—	8	5	27	
	卸売・小売	47	9	—	—	14	23	93	
	金融・保険	44	13	—	—	5	4	66	
	飲食・宿泊	7	1	—	—	1	2	11	
	医療・福祉	9	6	—	179	1	2	197	
	教育(教員)	小学校	—	40	—	—	—	1	41
		中学校	—	18	—	—	5	—	23
		高等学校	1	10	—	—	7	2	20
		※その他	—	15	—	—	—	—	15
公務員	国家	11	—	—	—	9	5	25	
	地方	65	16	—	—	34	20	135	
その他の産業		48	17	—	—	25	17	107	
計		284	159	—	180	161	111	895	
進 学 者 数		9	18	—	16	110	57	210	
臨床研修医		—	—	103	—	—	—	103	
上記以外		39	57	7	11	22	14	150	

※印欄は、中等教育学校、高等専門学校、大学、特別支援学校及び幼稚園の教員数

学部別卒業後の状況



産業別就職者数



学位授与数

平成25年度

種 類	授 与 数					
	課程修了	論文審査	計	新制累計		旧制総数
				課程修了	論文審査	
修 士（文 学）	—	—	—	111	—	—
修 士（人 文 社 会 科 学）	11	—	11	173	—	—
修 士（教 育 学）	29	—	29	608	—	—
博 士（医 学）	58	1	59	1,861	881	469
修 士（保 健 学）	20	—	20	186	—	—
博 士（保 健 学）	13	—	13	47	1	—
修 士（理 学）	—	—	—	844	—	—
博 士（理 学 又 は 工 学）	4	—	4	34	—	—
修 士（理 工 学）	82	—	82	953	—	—
修 士（農 学）	—	—	—	435	—	—
修 士（農 学 生 命 科 学）	39	—	39	511	—	—
博 士（学 術）	4	—	4	27	3	—
合 計	260	1	261	5,790	885	469

研究報告

平成25年度

学 部 等	刊 行 物
人 文 学 部	人文社会論叢
教 育 学 部	弘前大学教育学部紀要 弘前大学教育学部研究紀要 クロスロード
大 学 院 医 学 研 究 科	弘前医学
大 学 院 保 健 学 研 究 科	保健科学研究
農 学 生 命 科 学 部	弘前大学農学生命科学部学術報告
大 学 院 地 域 社 会 研 究 科	弘前大学大学院地域社会研究科年報
白 神 自 然 環 境 研 究 所	SHIRAKAMI-SANCHI

平成26年3月1日現在

学部等	区 分	学生数 (A)	奨学生数			比率 $\frac{(B)}{(A)}\%$
			第一種	第二種	計 (B)	
人 文 学 部		1,474	383	478	861	58.4
教 育 学 部		1,013	232	330	562	55.5
医 学 部 医 学 科		735	144	177	321	43.7
医 学 部 保 健 学 科		825	254	293	547	66.3
理 工 学 部		1,275	304	455	759	59.5
農 学 生 命 科 学 部		779	183	230	413	53.0
計		6,101	1,500	1,963	3,463	56.8
大 学 院	人 文 社 会 科 学 研 究 科	35	3	1	4	11.4
	教 育 学 研 究 科	81	30	5	35	43.2
	医 学 系 研 究 科 (医 科 学)	1	—	—	—	—
	医 学 研 究 科 (医 科 学)	207	1	1	2	1.0
	保 健 学 研 究 科 (博 士 前 期 課 程)	62	9	—	9	14.5
	保 健 学 研 究 科 (博 士 後 期 課 程)	33	3	1	4	12.1
	理 工 学 研 究 科 (博 士 前 期 課 程)	195	83	38	121	62.1
	理 工 学 研 究 科 (博 士 後 期 課 程)	36	10	1	11	30.6
	農 学 生 命 科 学 研 究 科	103	38	8	46	44.7
	地 域 社 会 研 究 科	36	3	—	3	8.3
計		789	180	55	235	29.8
合 計		6,890	1,680	2,018	3,698	53.7

大学間協定

平成26年5月1日現在

締結大学	国名	締結年月日
テネシー大学マーチン校	アメリカ合衆国	昭和55年 7月 8日
ボルドー・モンテーニュ大学	フランス共和国	平成 6年 1月31日
哈爾濱師範大学	中華人民共和国	平成 7年 8月 1日
国立極東総合医科大学	ロシア連邦	平成 7年12月14日
メーン州立大学	アメリカ合衆国	平成 9年 6月26日
ヒッペリオン大学	ルーマニア	平成10年 9月11日
トリア大学	ドイツ連邦共和国	平成11年 5月 3日
延辺大学	中華人民共和国	平成12年 8月28日
ロモノソフ・モスクワ大学	ロシア連邦	平成12年 9月20日
オタゴ大学	ニュージーランド	平成12年 9月20日
鄭州大学	中華人民共和国	平成12年10月12日
チェンマイ大学	タイ王国	平成12年11月 2日
デブレツェン大学	ハンガリー共和国	平成12年12月22日
サンディエゴ州立大学	アメリカ合衆国	平成13年 3月19日
南ソウル大学	大韓民国	平成13年 6月 1日
慶北大学	大韓民国	平成13年 7月11日
サスカチュワン大学	カナダ	平成13年12月 7日
釜山大学	大韓民国	平成13年12月12日
オークランド工科大学	ニュージーランド	平成13年12月12日
イルクーツク大学	ロシア連邦	平成14年 3月20日
ラ・フロンテラ大学	チリ共和国	平成14年 6月25日
京畿大学	大韓民国	平成14年 9月25日
マウント・ロイアル大学	カナダ	平成17年 6月 1日
トンプソン・リバーズ大学	カナダ	平成18年10月19日
コンケン大学	タイ王国	平成20年 5月 6日
大連理工大	中華人民共和国	平成21年12月28日

部局間協定

平成26年5月1日現在

学部	締結大学等	国名	締結年月日
人文学部	ヘルシンキ大学ルリア研究所	フィンランド共和国	平成21年 9月 7日
	サハリン大学考古学・民族誌研究所	ロシア連邦	平成23年 3月28日
	サハリン州立郷土誌博物館	ロシア連邦	平成23年 3月28日
教育学部	サウスカロライナ大学	アメリカ合衆国	平成 6年 7月20日
医学研究科	テネシー大学保健科学センター	アメリカ合衆国	昭和57年 5月19日
	西インド大学	ジャマイカ	平成14年 2月25日
	中国医科大学	中華人民共和国	平成17年10月25日
保健学研究科	ストックホルム大学放射線防護研究センター	スウェーデン王国	平成25年 3月 6日
農学生命科学部	中国農業大学農学与生物技術学院	中華人民共和国	平成17年 8月 1日
北日本新エネルギー研究所	タマサート大学理工学部	タイ王国	平成25年 3月14日
	太原理工大学化学化工学院	中華人民共和国	平成25年 6月 9日
	太原理工大学石炭化工研究所	中華人民共和国	平成25年 6月 9日
被ばく医療総合研究所	韓国放射線医学研究所緊急被ばく医療センター	大韓民国	平成25年 1月21日
	パンノニア大学工学部放射化学・放射生態学研究所	ハンガリー共和国	平成25年 3月18日
	チュラーロンコーン大学工学部原子核工学科	タイ王国	平成25年11月20日
	ベトナム原子力研究所原子力科学技術研究所	ベトナム社会主義共和国	平成25年11月25日

平成26年5月1日現在

区分	学部等	国名																計						
		中国	台湾	大韓民国	タイ	マレーシア	フィリピン	インドネシア	バングラデシュ	モンゴル	ベトナム	ミャンマー	アメリカ	チリ	ハンガリー	ルーマニア	ラトビア		ドイツ	フランス	エジプト	アルジェリア	ガーナ	
学部留学生	私費正規留学生	人文学部	13		2	2				1														18
		教育学部	1																					1
		医学部医学科	1		1							1												3
		医学部保健学科				1																		1
		理工学部	2			3	1																	6
		農学生命科学部	2																					2
	私費研究生	人文学部	8																					8
		教育学部	1																					1
	科目等履修生・聴講生	人文学部	11		8	3							4	1		2		1	5					35
		教育学部	2			1																		3
		理工学部	1										1					1						3
	国費日本語・日本文化研修留学生	人文学部	1														1			1			3	
	大学院留学生	国費正規留学生	理工学研究科				2		3							1							1	7
農学生命科学研究科						1																		1
連合農学研究科									1															1
国費教員研修留学生		教育学研究科				1	1																2	
国費研究生		人文科学研究科													1								1	
私費正規留学生		人文科学研究科	4	1																			1	6
		教育学研究科	3																					3
		医学研究科	5																					5
		保健学研究科				1																		1
		理工学研究科	6			1	3																	10
農学生命科学研究科	11					1																12		
地域社会研究科	2										1											3		
連合農学研究科	1							2														3		
合計		75	1	11	8	8	1	8	3	1	1	1	5	1	2	2	1	2	5	1	1	1	139	

収入

単位：千円

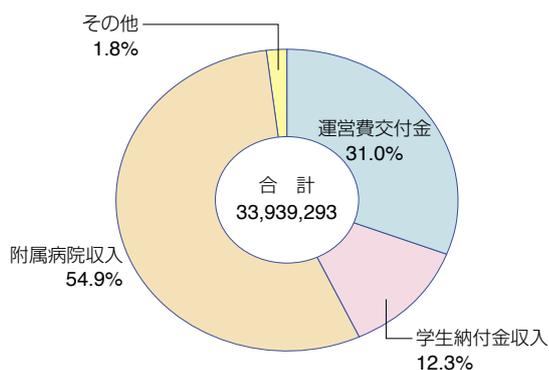
区 分	収 入 額
運 営 費 交 付 金	10,510,540
自 己 収 入	23,428,753
学 生 納 付 金 収 入	4,174,355
附 属 病 院 収 入	18,622,238
財 産 貸 付 料 収 入	104,764
農 場 収 入	14,401
処 分 収 入	80
財 務 収 益	14,573
そ の 他 の 収 入	498,342
合 計	33,939,293
運 営 費 交 付 金	10,510,540
学 生 納 付 金 収 入	4,174,355
附 属 病 院 収 入	18,622,238
そ の 他	632,160

支出

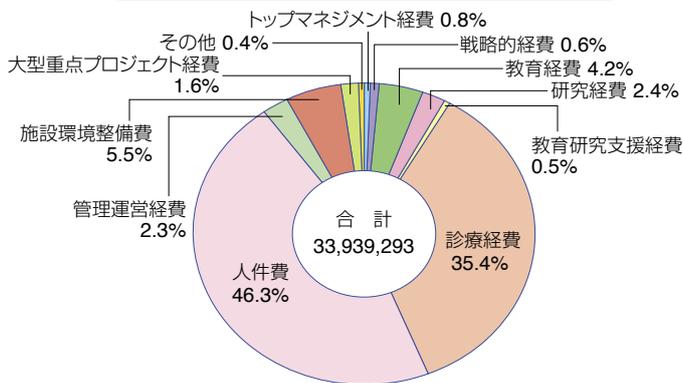
単位：千円

区 分	支 出 額
ト ッ プ マ ネ ジ メ ン ト 経 費	268,000
戦 略 的 経 費	207,817
教 育 経 費	1,434,326
研 究 経 費	800,198
教 育 研 究 支 援 経 費	187,728
診 療 経 費	12,019,630
人 件 費	15,711,591
管 理 運 営 経 費	793,996
施 設 環 境 整 備 費	1,858,461
大 型 重 点 プ ロ ジ ェ ク ト 経 費	535,000
そ の 他	122,546
合 計	33,939,293

収 入 (単位:千円)



支 出 (単位:千円)

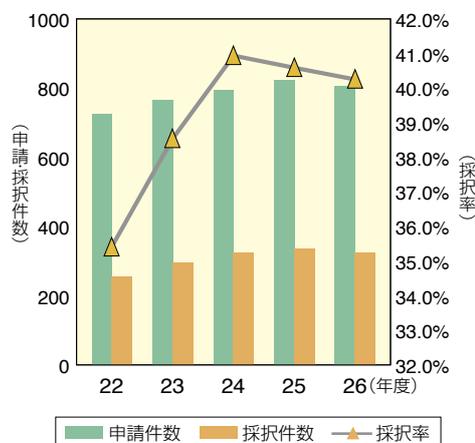


科学研究費助成事業(平成26年度)

単位：千円

研 究 種 目	件 数	配 分 額		
		直 接 経 費	間 接 経 費	計
新 学 術 領 域 研 究	7	40,000	12,000	52,000
基 盤 研 究 (A)	5	50,500	15,150	65,650
基 盤 研 究 (B)	23	73,700	22,110	95,810
基 盤 研 究 (C)	147	168,000	50,400	218,400
挑 戦 的 萌 芽 研 究	46	52,200	15,660	67,860
若 手 研 究 (A)	2	10,500	3,150	13,650
若 手 研 究 (B)	92	97,700	29,310	127,010
研 究 活 動 ス タ ー ト 支 援	2	2,000	600	2,600
合 計	324	494,600	148,380	642,980

科学研究費助成事業申請・採択状況



※件数及び金額は、本学に交付内定通知があったもの。(平成26年5月現在)
 ※基金・一部基金研究種目については、平成26年度当初計画への配分額を計上した。

外部資金受入状況(平成25年度)

単位：千円

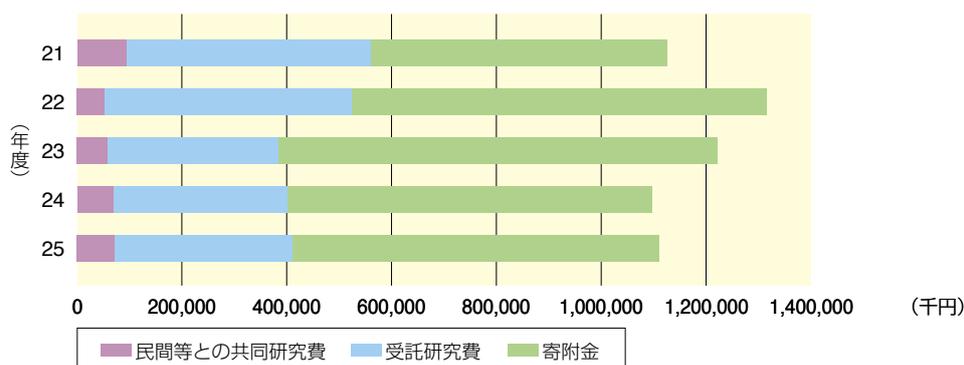
部 局 等	民間等との共同研究費		受託研究費		寄 附 金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
人 文 学 部	1	—	2	2,195	3	550
教 育 学 部	3	6,420	3	3,188	9	6,200
医 学 研 究 科	6	11,682	26	159,250	503	627,325
保 健 学 研 究 科	1	300	12	23,735	32	17,255
医 学 部 附 属 病 院	—	—	2	400	46	18,705
理 工 学 研 究 科	9	9,092	24	54,214	16	15,140
農 学 生 命 科 学 部	13	15,005	16	30,770	20	13,350
地 域 社 会 研 究 科	—	—	2	1,300	2	1,250
北 日 本 新 工 ネ ル ギ ー 研 究 所	3	29,040	9	50,280	1	1,610
被 ば く 医 療 総 合 研 究 所	—	—	4	22,565	1	500
事 務 局	—	—	—	—	25	4,625
2 1 世 紀 教 育 セ ン タ ー	—	—	—	—	1	1,000
生 涯 学 習 教 育 研 究 セ ン タ ー	—	—	—	—	1	900
地 域 共 同 研 究 セ ン タ ー	3	1,520	—	—	—	—
保 健 管 理 セ ン タ ー	—	—	—	—	3	1,620
合 計	38	73,059	100	347,897	663	710,030

※件数：複数年契約を含む
 ※金額：平成25年度受入額
 ※医学部附属病院の受託研究費には治験を含んでいない。

外部資金受入状況

単位：千円

区 分	民間等との共同研究費		受託研究費		寄 附 金	
	受入件数	受入金額	受入件数	受入金額	受入件数	受入金額
平成21年度	49件	98,687	83件	445,636	712件	587,355
平成22年度	41	54,349	68	501,629	680	784,532
平成23年度	44	60,356	86	324,153	729	820,922
平成24年度	54	67,585	100	341,113	703	682,904
平成25年度	38	73,059	100	347,897	663	710,030



部局等名	所在地	電話番号
事務局 人文学部 教育学部 教育学部附属教育実践総合センター 教育学部附属教員養成学研究開発センター 21世紀教育センター 保健管理センター 教員免許状更新講習支援室 男女共同参画推進室 出版資料館 国際教育センター 学生就職支援センター ボランティアセンター 国際連携本部 附属図書館 創立50周年記念会館 旧制弘前高等学校外国人教師館	〒036-8560 弘前市文京町1	0172-36-2111 (大代表)
北 溟 寮 (男 子 寮)	〒036-8253 弘前市緑ヶ丘1-8-4	0172-32-3364
国 際 交 流 会 館	〒036-8227 弘前市桔梗野2-20-17	0172-37-6854
理 工 学 研 究 科 理工学研究科附属地震火山観測所 農 学 生 命 科 学 部 農学生命科学部附属遺伝子実験施設 地 域 社 会 研 究 科 総合情報処理センター 生涯学習教育研究センター 地 域 共 同 研 究 セ ン タ ー 機 器 分 析 セ ン タ ー 知 的 財 産 本 部	〒036-8561 弘前市文京町3	0172-36-2111 (大代表)
医 学 研 究 科 医学研究科附属脳神経血管病態研究施設 医学研究科附属高度先進医学研究センター 医 学 研 究 科 附 属 動 物 実 験 施 設 ア イ ソ ト ー プ 総 合 実 験 室 附 属 図 書 館 医 学 部 分 館	ユニバーシティ・ メディカルセンター 〒036-8562 弘前市在府町5	0172-33-5111 (大代表)
医 学 部 附 属 病 院	〒036-8563 弘前市本町53	
医学部附属病院看護師宿舎(研修医宿舎)	〒036-8311 弘前市相良町26	
保 健 学 研 究 科 被ばく医療総合研究所	〒036-8564 弘前市本町66-1	
医 学 部 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン セ ン タ ー	〒036-8203 弘前市本町40-1	0172-39-5401
教 育 学 部 附 属 幼 稚 園	〒036-8152 弘前市学園町1-1	0172-32-6815
教 育 学 部 附 属 小 学 校		0172-32-7202
教 育 学 部 附 属 中 学 校		0172-32-7201
教 育 学 部 附 属 特 別 支 援 学 校	〒036-8174 弘前市富野町1-76	0172-36-5011
北 鷹 寮 (男 子 寮) 朋 寮 (女 子 寮)	〒036-8152 弘前市学園町1-1	0172-32-2910
理 工 学 研 究 科 寒 地 気 象 実 験 室	〒036-1424 中津軽郡西目屋村川原平大川添101-1	0172-36-2111 (大代表)
農学生命科学部附属生物共生教育研究センター-藤崎農場	〒038-3802 南津軽郡藤崎町藤崎下袋7-1	0172-75-3026
農学生命科学部附属生物共生教育研究センター-金木農場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野84	0173-53-2029
農 学 生 命 科 学 部 附 属 深 浦 実 験 所	〒038-2300 西津軽郡深浦町吾妻沢173	0173-74-3887
北 日 本 新 工 ネ ル ギ ー 研 究 所	〒030-0813 青森市松原2-1-3	017-735-3363
白 神 自 然 環 境 研 究 所	〒036-1424 中津軽郡西目屋村川原平大川添101-1	0172-39-3915 (研究推進部社会連携課)
食 料 科 学 研 究 所	〒038-0012 青森市柳川2-1-1	017-763-5028
文 京 荘 (非 常 勤 講 師 宿 泊 施 設)	〒036-8221 弘前市紙漉町3-8	0172-32-0715
深 浦 八 ウ ス	〒038-2300 西津軽郡深浦町深浦岡崎338-229	0173-74-3085
八 戸 サ テ ラ イ ト	〒031-8511 八戸市堀端町2-3 八戸商工会館1階	0178-43-1600
青 森 サ テ ラ イ ト 教 室	〒030-0813 青森市松原2-1-3	0172-39-3108 (学務部教務課)
東 京 事 務 所	〒134-0091 東京都江戸川区船堀3-5-24 朝日信用金庫船堀センター5階 コラボ産学官プラザ in TOKYO内	03-5696-9412

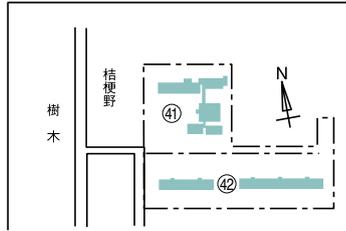
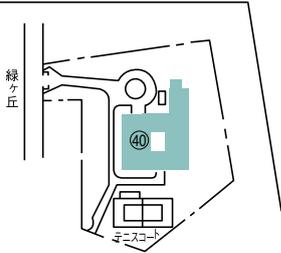
地区	区分	土地 (m ²)	建物延面積 (m ²)
文京町地区	事務局	135,267	2,349
	旧制弘前高等学校外国人教師館		123
	保健管理センター		477
	創立50周年記念会館		1,515
	電話交換室・車庫ほか		872
	人文学部		6,089
	教育学部		16,926
	教育学部附属教育実践総合センター		541
	総合教育棟		11,927
	附属図書館		6,102
	合宿所及びサークル共用施設		264
	大学会館		4,952
	ボイラ室及び消火設備		923
	第一・第二体育館		3,394
	弓道場		140
	農学生命科学部		13,200
	コラボレーションセンター		4,582
	コラボ弘大		3,758
	農学生命科学部附属遺伝子実験施設		1,527
	理工学研究科		22,663
理工学研究科附属地震火山観測所	268		
総合情報処理センター	2,351		
多目的広場	-		
武道場	883		
サークル棟	1,173		
	計	135,267	106,999
学園町地区	教育学部附属幼稚園	176,403	1,065
	教育学部附属小学校		8,288
	教育学部附属中学校		8,171
	学生寄宿舎		6,379
	総合運動施設		3,077
	計		176,403

地区	区分	土地 (m ²)	建物延面積 (m ²)		
ユニバーシティ・メディカルセンター ([本町地区])	医学研究科・保健学研究科	94,511	54,686		
	医学部コミュニケーションセンター		894		
	野球場		-		
	医学部附属病院		72,058		
	体育館		1,457		
	看護師宿舎 (研修医宿舎)		2,350		
	被ばく医療総合研究所		210		
	計		94,511	131,665	
	その他		学生寄宿舎	9,631	3,288
			教育学部附属特別支援学校	10,617	3,745
教育学部附属特別支援学校実習施設		1,603	33		
教育学部農業実習地		10,812	17		
理工学研究科附属地震火山観測所					
岩崎地震観測点		(617)	40		
三厩地震観測点		(747)	20		
泊地震観測点		(524)	40		
梵珠山火山観測点		(352)			
浜横沢火山観測点		(14)			
百沢火山観測点		(180)	45		
農学生命科学部附属生物共生 教育研究センター藤崎農場		142,607	2,391		
農学生命科学部附属生物共生 教育研究センター金木農場		358,798	4,907		
深浦実験所		798	165		
北日本新エネルギー研究所			(2,454)		
白神自然環境研究所		(178,560)	255		
食料科学研究所		(200)	(316)		
深浦ハウス		6,632	159		
文京荘		1,617	581		
国際交流会館		3,143	2,030		
職員宿舎	5,147	9,379			
納骨堂	(30)	8			
埋骨堂	(18)	-			
その他	3,676				
計	736,323	29,873			
合計	1,142,504	295,517			

()は借用



文京町地区



②7 創立60周年記念会館 コラボ弘大

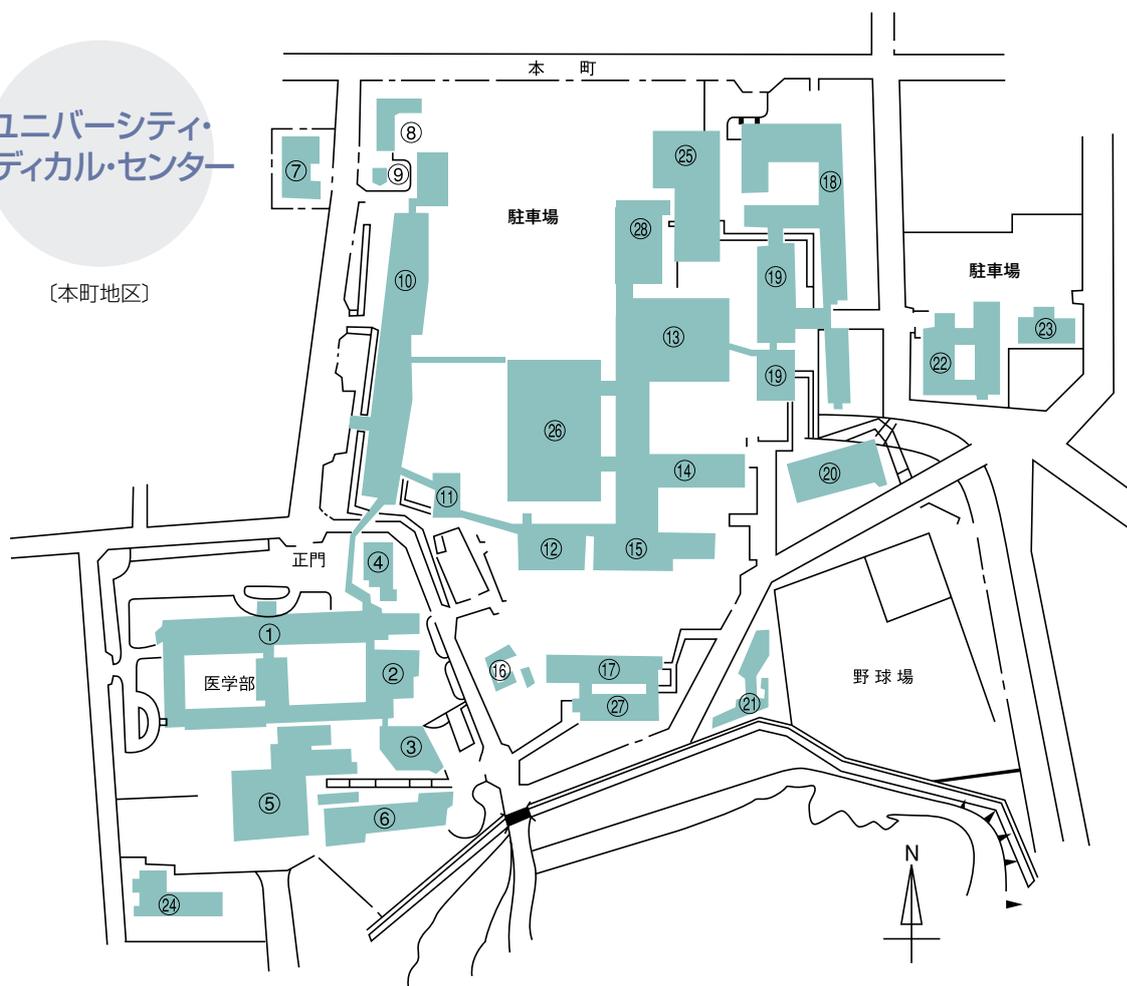
①	案内所(守衛所)	②1	弓道場
②	事務局	②2	附属地震火山観測所
③	旧制弘前高等学校外国人教師館	②3	総合情報処理センター
④	倉庫	②4	理工学部1号館
⑤	電話交換室	②5	附属遺伝子実験施設
	変電室	②6	コラボレーションセンター
⑥	自動車車庫	②7	創立60周年記念会館コラボ弘大
⑦	保健管理センター	②8	理工学部2号館
⑧	創立50周年記念会館	②9	農学生命科学部校舎
⑨	総合教育棟	③0	水利実験室
⑩	人文学部校舎	③1	温室
⑪	附属図書館	③2	圃場管理棟
⑫	学生食堂	③3	野外調査準備棟
⑬	大学会館	③4	動植物実験管理棟
⑭	合宿所及びサークル共用施設	③5	温室・網室・ガラス室
⑮	教育学部校舎	③6	第二体育館
⑮-1	資料館	③7	武道場
⑰	ポンプ室	③8	運動場器具庫
⑰	危険薬品庫	③9	サークル棟
⑱	附属教育実践総合センター	④0	北溟寮(男子)
⑱	ポイラ室	④1	国際交流会館
⑳	第一体育館	④2	職員宿舎



創立60周年記念モニュメント
金工作品「幸せのリング」(宮田亮平東京藝術大学長作)
②7 創立60周年記念会館コラボ弘大1Fロビー内

ユニバーシティ・
メディカル・センター

〔本町地区〕



① 医学研究科	⑧ 自動車車庫	⑩ 臨床研究棟	⑫ エネルギーセンター	⑭ 第二病棟	⑮ 第一病棟	⑯ 旧廃液処理施設	⑰ 一般管理棟	⑲ 総合研究棟	⑳ 体育館	㉑ 医学部会館	㉒ 看護師宿舎	㉓ 被ばく医療総合研究所	㉔ 本町地区共同利用施設 (附属高度先進医学研究センター)	㉕ 立体駐車場	㉖ 外来診療棟	㉗ ひろだい保育園	㉘ 高度救命救急センター
---------	---------	---------	-------------	--------	--------	-----------	---------	---------	-------	---------	---------	--------------	----------------------------------	---------	---------	-----------	--------------



㉔ 高度救命救急センター



⑭ ⑮ 医学部附属病院第一病棟及び第二病棟



⑦ 医学部コミュニケーションセンター



㉗ ひろだい保育園

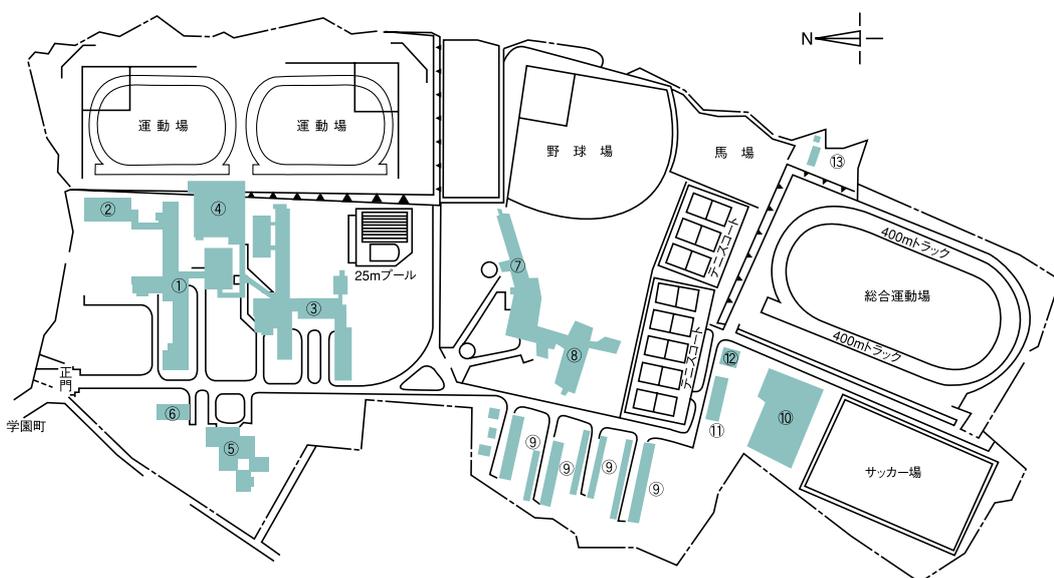
学園町地区



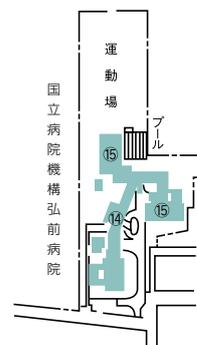
③ 附属小学校



① 附属中学校



富野町地区



① 附属中学校校舎	⑤ 附属幼稚園園舎	⑨ 職員宿舎	⑬ 馬房
② 附属中学校武道場	⑥ ボイラー室	⑩ 屋内プール	⑭ 附属特別支援学校校舎
③ 附属小学校校舎	⑦ 朋察(女子)	⑪ 体育管理施設	⑮ 附属特別支援学校屋内体育館
④ 附属小・中体育館	⑧ 北鷹寮(男子)	⑫ 合宿所	



⑤ 附属幼稚園



⑭ 附属特別支援学校

農学生命科学部附属生物共生教育研究センター
藤崎農場・金木農場

藤崎農場

①	管 理 棟
②	加 工 舎
③	リンゴ低温倉庫
④	資 材 庫
⑤	温 室
⑥	油 庫
⑦	農 菜 庫
⑧	小 農 具 舎
⑨	大 農 具 舎
⑩	収 納 調 整 舎
⑪	収 納 舎
⑫	学 生 用 農 具 庫
⑬	肥 料 庫
⑭	果 樹 根 実 験 施 設
⑮	物 置
⑯	ポ ン プ 室



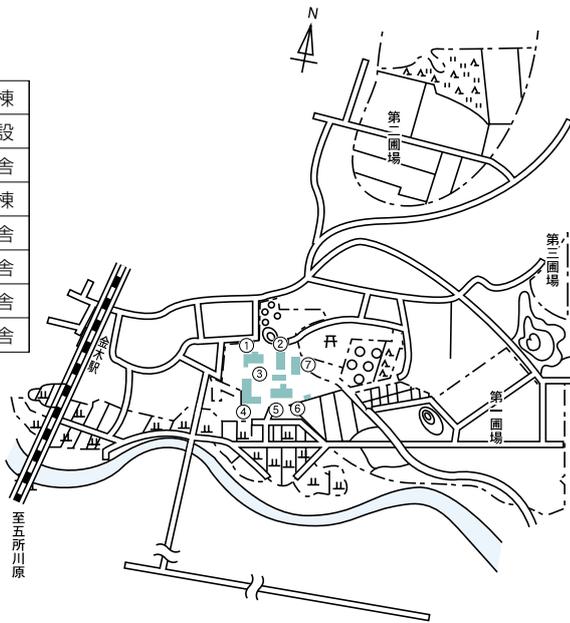
管理棟



ピーターパン・チューリップ園

金木農場

①	管 理 棟
②	宿 泊 施 設
③	多 目 的 舎
④	宿 泊 棟
⑤	農 機 具 舎
⑥	繁 殖 舎
⑦	肥 育 舎
⑧	肥 育 舎

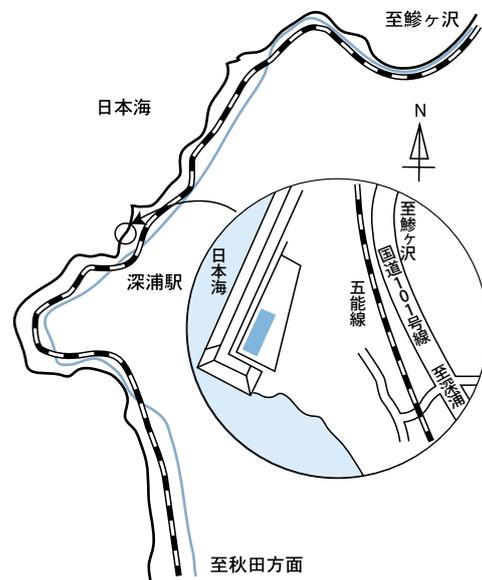


繁殖舎

深浦実験所



深浦実験所



体育施設

平成25年5月1日現在

区 分		所在地	構造・階	面積(m ²)	備 考
屋 内 施 設	体 育 館	文 京 町	S ₁ ,R ₂	3,394	第一体育館 (S ₁ ・1,828m ²)、 第二体育館 (R ₂ ,S ₁ ・1,566m ²)
	体 育 館	本 町	RS ₂	1,457	
	弓 道 場	文 京 町	W ₁	140	柔道場、剣道場、合気道場、空手道場
	武 道 場	文 京 町	R ₁	756	
	水 泳 プ ー ル	学 園 町	S ₁	2,398	
計				8,145	50m・9コース
屋 外 施 設	多 目 的 広 場	文 京 町		12,144	サッカー、ラグビー、アメフト、ソフトボール等の練習 陸上競技場(400mトラック)、サッカー・アーチェリー場、 テニスコート8面、馬場、馬房、野球場
	野 球 場	南 塘 町		9,981	
	総 合 運 動 場	学 園 町		61,484	
	計		83,609		
合 計				91,754	

学生寮

平成26年5月1日現在

寮 名	構造・階	面積(m ²)	設置年度	収 容 人 員	
				定 員	現 員
北 浜 寮 (男 子)	R ₄	3,281	40	230	135
朋 寮 (女 子)	R ₅	3,498	42	238	182
北 鷹 寮 (男 子)	R ₅	2,874	43	200	51
合 計		9,653		668	368



▲学生寮（北鷹寮）



▲国際交流会館

国際交流会館

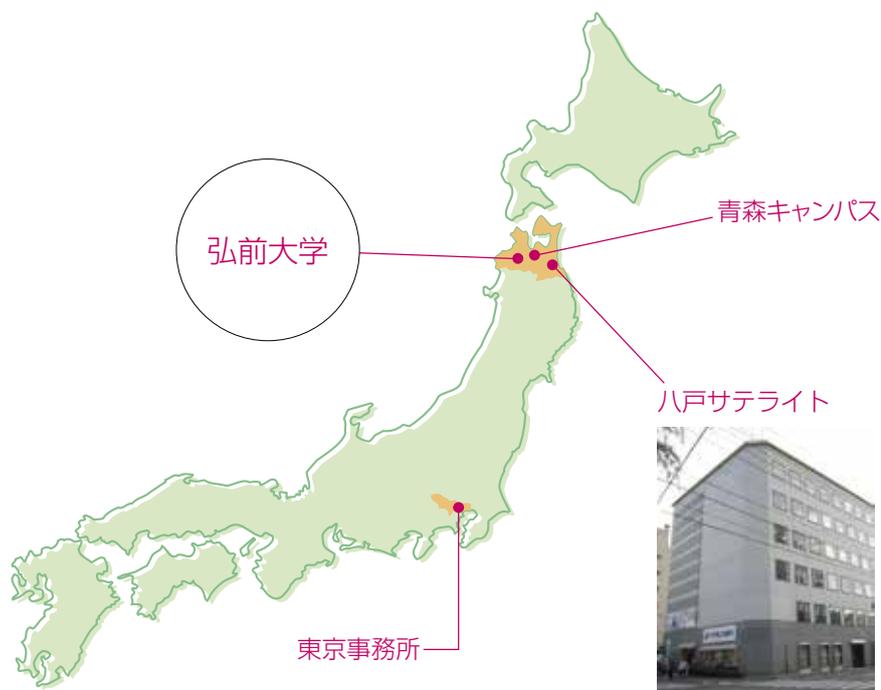
平成25年5月1日現在

区 分	構造・階	面 積 (m ²)	施 設 の 概 要
A 棟	R ₄	982	単身室：31 共用部分：事務室、ラウンジ、ランドリー室
B 棟	R ₃	1,048	夫婦室：11 家族室：7
合 計		2,030	

サテライト

弘前大学では、産学官の研究協力、生涯学習、広報活動、その他教育研究に関する事業を行い、弘前大学と地域社会の密接な連携を図ることを目的としてサテライトを設置しています。

主な事業内容は次のとおりです。①産学官連携事業(科学技術相談、共同研究等)、②地域企業等のニーズと弘前大学のシーズのマッチング、③公開講座、講演会、遠隔教育等の実施、④広報活動(入学試験、就職に関する情報提供及び大学紹介資料の閲覧・配布等)



地方自治体等との地域連携協定

弘前大学では、社会連携ポリシーを策定し、これに基づき積極的に社会との連携、地域への貢献を進めることとしており、その一環として、自治体、企業等との連携に関する協定を締結しています。

また、その他にも生涯学習事業、産学官連携による共同研究など、多様な取組を実施しています。

- 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町(平成17年10月6日)
- 東京都江戸川区、江戸川区農業経営者クラブ、江戸川花卉園芸組合(平成18年4月21日)
- 青森県弘前市(平成18年9月19日)
- 青森県(平成18年11月25日)
- 青森銀行(平成19年4月25日)
- 青森県青森市(平成19年5月7日)
- みちのく銀行(平成19年6月25日)
- サンスター株式会社(平成19年8月7日)
- (独)放射線医学総合研究所(平成20年10月2日)
- 青森県中津軽郡西目屋村(平成20年12月22日)
- (地独)青森県産業技術センター(平成21年9月28日)
- 福島県浪江町(平成23年9月29日)
- 弘前商工会議所(平成24年12月6日)
- 青森商工会議所(平成25年7月2日)

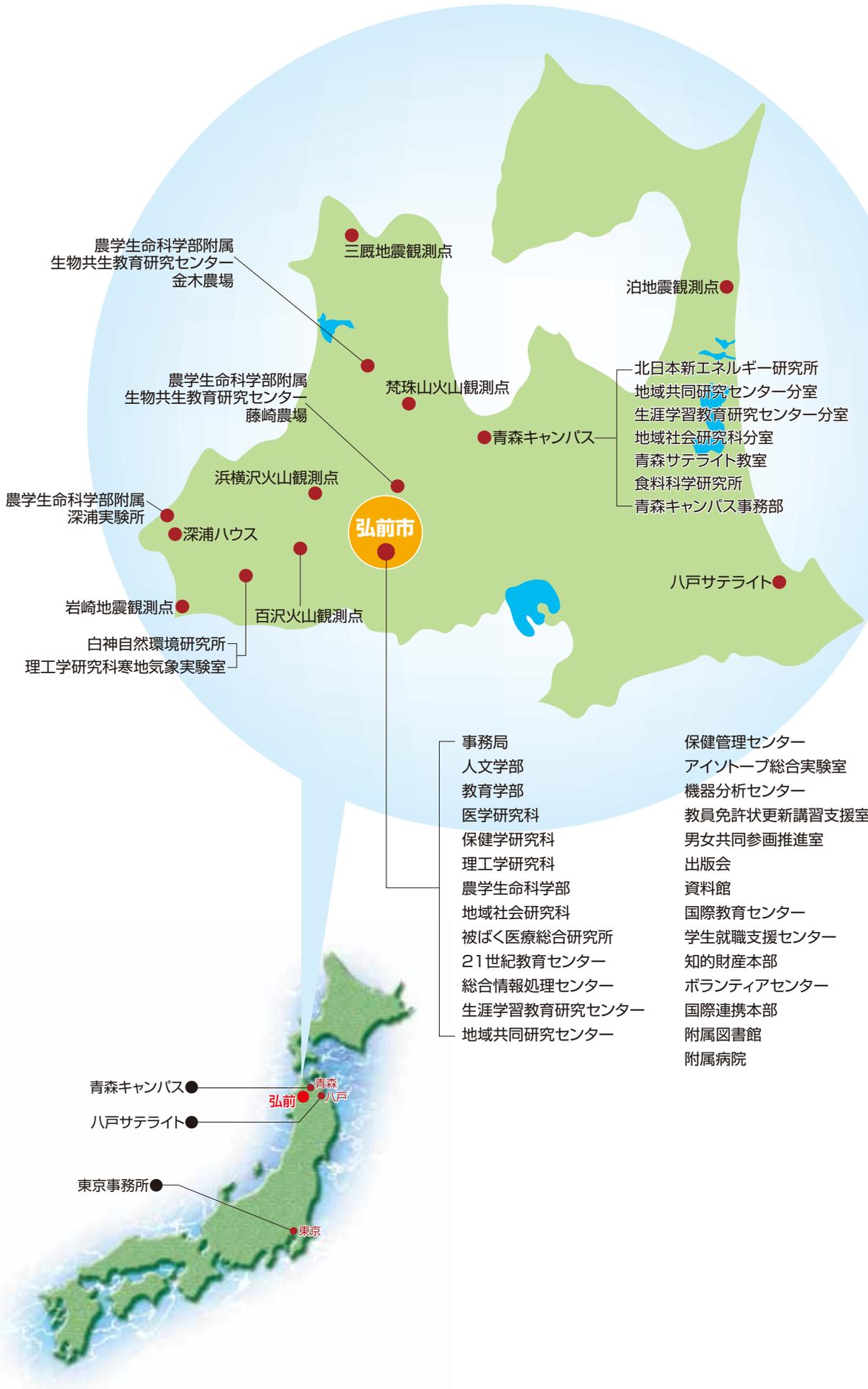


弘前商工会議所(平成24年12月6日)

部局等位置図(弘前市)



①	事務局	理工学研究科	⑤ 北 溟 寮 (男子)
	人文学部	附属地震火山観測所	⑥ 国 際 交 流 会 館
	教育学部	附属地震観測点(三厩,岩崎,泊)	⑦ 文 京 荘
	附属教育実践総合センター	火山観測所(百沢,浜横沢,梵珠山)	⑧ 医 学 研 究 科
	21世紀教育センター	農学生命科学部	附属動物実験施設
	保健管理センター	附属遺伝子実験施設	⑨ 附属脳神経血管病態研究施設
	教員免許状更新講習支援室	② 総合情報処理センター	アイソトープ総合実験室
	出版会	生涯学習教育研究センター	⑩ 医学部コミュニケーションセンター
	資料館	地域共同研究センター	⑪ 附 属 病 院
	国際教育センター	機器分析センター	⑫ 保 健 学 研 究 科
	学生就職支援センター	知的財産本部	
	ボランティアセンター	コ ラ ボ 弘 大	
	国際連携本部	③ 附属特別支援学校	
附属図書館	附属小学校		
総合教育棟	附属中学校		
創立50周年記念会館	④ 附属幼稚園		
旧制弘前高等学校外国人教師館	北 鷹 寮 (男子)		
男女共同参画推進室	朋 寮 (女子)		





弘前大学
HIROSAKI UNIVERSITY

弘前大学
HIROSAKI UNIVERSITY

弘前大学
HIROSAKI UNIVERSITY

弘前大学
HIROSAKI UNIVERSITY



編集・発行 弘前大学総務部広報・国際課
郵便番号 036-8560 弘前市文京町1番地

URL <http://www.hirosaki-u.ac.jp/>